

# ほっと京たなべ

ナルホドを\やってみよう/につなぐ広報紙

# 10

Oct.2022  
No.917

—大学との連携から何が生まれるかな?!—

【特集】

## 大学とつながる

京都府立大学の塚本学長から  
進呈されたダチョウの卵の殻



### 注目情報



- 10ページ おくやみコーナーを新設
- 16-17ページ 高齢者インフルエンザ予防接種申込書
- 20ページ オミクロン株対応ワクチンなど

挟み込み

# 【特集】大学とつながる

## 京都府立大学

昭和24年に開校し、文学部・公共政策学部・生命環境学部で構成されています。

◎下鴨キャンパス(京都市左京区)…大学の中枢機能が集結

◎精華キャンパス(精華町)…研究室・農場・企業との共同研究フィールドとなる産学公連携研究拠点施設



生命環境学部農学生命科学科の5つの研究室と農場が広がる精華キャンパス



京都府立大学精華キャンパス内の産学公連携研究拠点施設(旧京都フラワーセンター)で対談を行いました。

市は、今年3月に新たに京都府立大学と連携協定を結びました。今号では、「大学とつながるまち」としての輝きが一層増した本市の魅力と、地域とつながる教員・学生を紹介します。

問合せ先=市民参画課(☎64-1314)

## 新たなパートナー 京都府立大学

「知の拠点」として地域・行政・NPO・企業などと連携を深め、地域文化や産業の振興などに取り組む京都府立大学。市は、平成29年に同大学と「連携協力に関する覚書」を締結し、歴史学科の教員・学生・院生の協力を得ながら、令和8年度の完成に向けて、市史の編さんに取り組んでいます。また、昨年度からは、市職員を同大学京都地域未来創造センターの研究員として派遣し、市の政策課題の調査研究などを行っています。

市は、同大学との多様な連携・交流が、地域社会の発展や人材育成につながると考え、今年3月に「連携協力に関する協定」を結びました。



福井県生まれ。小学校時代は八幡市で過ごす。令和2年4月、京都府立大学学長に就任

京都府立大学  
学長 塚本 康浩さん(53)

AIやデジタル技術を駆使してものづくりの分野で協力ができれば

市と京都府立大学が協定を締結したことから、上村市長と塚本学長に、思い描くプランや抱負を語っていただきました。

豊富な知識・技術・人材と多様な連携や交流を行い、まちのあちこちで大学の研究を身近に感じられる「アカデミックなまち」を目指したいですね。

今秋には、市民の皆さんが自然栽培を通じて農業にふれる取り組み「ふげんじ自然栽培研究会」や、小学生がSDGs(持続可能な開発目標)を学ぶイベント「SDGsを学ぶ子どもエコ・クッキング」などを予定しています。皆さんに、さまざまな体験を通して、新たな出会いや気付きを得てもらいたいです。

府立大が連携によって取り組みたい事業や将来の展望は

学長 京田辺市の人口が

増加しているのは、何か特別な魅力や理由があるからだと思います。それを研究して、何かに応用できたら面白いですね。また、京田辺市は地場産業や農業が盛んであるため、AI(人工知能)やデジタル技術を駆使して、ものづくりの分野で協力できればと考えています。短期間で経済効果を生み出す研究のほか、長期にわたってまちづくりに貢献できる研究にも取り組みたいです。

終わりに

学長 大学が持っている知識や技術を、どんどん学外に発信することで、社会に貢献していくことが私たちの務めだと思っています。

市長 その知識や技術を活用し、市民の皆さんのより良い暮らしやまちづくりに役立てていくことが行政の役目ですね。現在、令和8年度の完成に向けて一緒に取り組んでいる市史編さんのように、「文化」「歴史」に関わる連携のほか、「農業」「環境」「食」などに関する連携も今後発展させていきたいです。行政と大学が結び付くことで有益な化学反応が起こせるよう、互いの強みを生かしながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。

学長 地域と共に歩む「知の拠点」として、精一杯協力します。こちらこそ、よろしくお願ひします。

塚本学長の研究するダチョウウが飼育されている産学公連携研究拠点施設。ダチョウウの優れた抗体の活用方法について研究しています。



## 京田辺市 × 京都府立大学 トップ対談

京田辺市にとって大学の存在意義は

市長 今、日本の人口は減少傾向にあります。本市の人口は増加を続けています。一方で、宅地開発などにより転入者が増加したことで、自分の住むまちに対して、思い入れや愛着が生まれにくくなった側面もあります。人口が伸びることは大切ですが、それだけでなく、市民の皆さんが、どのようにまちに関わっていくかが重要だと考えています。進学・就職などで一度地元を離れても、「また京田辺に戻ってきた」と思えるまちの土台を大学と一緒につくっていききたいですね。

市と大学がこれまでで

上につながることで、市民の皆さんには、大学の研究成果や教員・学生の取り組みを身近に感じてもらいたいです。それにより、まちへの誇りや愛着が生まれ、「いつまでも住み続けたい」と思う気持ちに高まるのではないのでしょうか。

また、まちづくりは、パズルに例えられることがあります。パズルのピースとなる「道路」を一つ造るにも、将来のまちのビジョンに沿って置いていかないと、理想とするパズルは完成しません。ピースの置き方については、自分の考えだけでなく、さまざまな人の意見を取り入れることが大切で、その一つを大学が担っ

ています。

京田辺市の特長や市との連携によって目指す方向は

学長 京都府立大学は、京都府簡易農学校までさかのぼると今年で創立128年という長い歴史を誇る公立大学です。本校の下鴨キャンパスでは、近所の皆さんが学内を散歩し、大学が市民生活の一部になっています。面白い研究をしている教員も数多く在籍しているのも、もっと大学の魅力を発信していきたいですね。

また、「公立大学」ならではの使命として、地域との連携が求められていることも特徴として挙げられます。このたび連携協定を結んだ京田辺市と協力しながら、互いに進化していきたいです。今だけでなく、10年後の大学や学生のあり方も考えながら、より良い地域との連携を進めていければと考えています。

市が連携によって取り組みたい事業や将来の展望は

市長 府立大学は、教育研究の成果を府内の各市町村などに広く還元する取り組みを積極的に展開されています。本市においても、府立大学が持つ



地元生まれ地元育ち。平成31年4月の市長選挙で初当選。現在1期目

京田辺市長 上村 崇(50)

市民が大学を身近に感じ、まちに愛着が持てる連携に



客の目の前でコーヒーを淹れる赤木さん

Aoi カフェ(南部まちづくりセンター内)  
店長・同志社大学商学部2年生

赤木 達昭さん(23)

※撮影のためマスクを外しています。

Interview 市民とつながる学生

お客さんにとって居心地の良い空間づくりを心掛けています。

岡山市の高校卒業後、自分で貯めた学費で進学するため、倉敷市内の喫茶店でアルバイトをしていました。マスターからは、コーヒーの淹れ方はもちろん、人として大切なことをたくさん教わりました。大学進学後、飲食の分野でさらに経験を

積みたいと考えていたところ、大学から今回のお話をいただきました。  
—ミライロの印象は—  
小・中学生、高校生がカフェで宿題やテスト勉強をしている姿が印象的です。また、親子連れや仕事帰りの方、年配の方など、幅広い世代の人が訪れていて、まさにコミュニティ(地域)カフェにふさわしい場所だと実感しています。

—メニューのこだわりは—  
アルバイト先の喫茶店で学んだ手作りレアチーズケーキ(写真①)とハンドドリップコーヒーには自信があります。コーヒーは、酸味・苦味・温度などお客さんの好みを伺った上で提供

—心掛けていることは—  
居心地良い空間づくりを意識して、レコードで世代に合った曲を流しています。また、私自身、根はおしゃべりなのですが、接客するときは傾聴を心掛けています。

—今後の展開は—  
飲食の提供だけでなく、カフェスペースを学生の表現の場としても活用したいと考えています。学生の音楽サークルや劇団を招いてお客さんが楽しめるイベントなどを企画したいですね。

—ミライロの印象は—  
写真映えを意識したクリームソーダ(写真②)も用意しています。




接客する赤木さん


Interview 市民と大学をつなぐ学生

今年の同志社クローバー祭のテーマは「Reload the clover(リロードザクローバー)」です。このテーマには、コロナ禍以前の本祭を再読み込みし、学生・教職員・市民が関わり合う、活気あふれる祭りを作り上げたいという願いが込められています。私たち実行スタッフは、学生・教職員・市民の垣根を越え、本祭に関わるすべての人が一緒に作り上げ、共に楽しむことができるイベントを目指して準備を進めてきました。さまざまな団体が参加するステージパフォーマンスや出店のほか、あらゆる世代が楽しめる多彩な企画を用意しています。

対面・オンライン併用で開催しますが、すべての参加者が笑顔になれる2日間となるよう精一杯がんばりますので、ぜひ、参加してください。



**同志社クローバー祭**  
日にち=11月5日(土)・6日(日)  
場所=同志社大学京田辺キャンパス  
詳しくは、同祭ホームページ(=2次元コード)をご覧ください。





同志社クローバー祭統括リーダー  
赤岩 慎一さん(20)



連携して17年  
同志社大学・同志社女子大学

同志社大学京田辺キャンパス

主な連携事業



大学の教員・学生から楽しく科学が学べる「サイエンスアカデミー」



幅広いテーマで教授から講義が受けられる「ヒューマンカレッジ」

昭和55年に同志社国際高等学校が、昭和61年に同志社大学・同志社女子大学京田辺キャンパスが、昭和63年に同志社国際中学校が多々羅地域の丘陵に開校しました。平成17年、市は、その4者と「連携協力に関する協定」を締結。以来、行政・大学・学校がともに手を携えてさまざまな事業に取り組んでいます。

昨年3月には、大学の豊富な「知識・技術・人材」と「小・中学校や地域」との連携・交流をサポートする窓口「市大学連携ディスプレイスペース」を本市に設置。同窓口を通じて、まちの課題解決につながる研究を大学教員へ委託したり、大学教員や学生が小・中学校で授業を行ったりするなど、現在、年間100件を超える連携事業を展開しています。

今後、さらに両者の関係性を深化させ、市民の皆さんが大学をより身近に感じ、「大学のある京田辺」を誇りに思える取り組みを進めていきます。

産・学・官が連携する起業・創業の拠点

ディーエッグ  
D-egg

問合せ先=産業振興課(☎64-1319)

卵からのふ化を意味する「インキュベーション」施設であるD-egg(同志社大学連携型起業家育成施設)をご存じでしょうか。同志社大学京田辺キャンパス内にあり、新しく起業しようとする学生・中小企業や、新しい分野へチャレンジする人を支えるため、市・府・同志社大学・中小企業基盤整備機構が一体となり運営しています。

産学官の連携によって、同志社大学が持つ技術・ノウハウ・人材・設備などを活用することができ、技術の高度化や新産業の創出を通じて、地域社会の発展・

貢献を目指しています。また、昨年には、市・同志社大学・商工会などが共同で、同施設内に、ものづくりの共有スペース「京田辺ものづくり工房D-fab(ディーファブ)」を開設。会員が自由に使える先端工作機械を提供することで、ものづくりを強力にバックアップしています。



3Dプリンターやレーザー加工機などを備えるD-fab



現在15事業者・1団体が入居するD-egg。市は、賃料補助やコーディネーター配置などの支援を行っています。

Pick up / 入居企業の紹介  
市民とつながる企業 Hokuzan(ホクザン)

地元産の玉露を使ったフレーバーティーの製造・販売や、カフェからの依頼に応じたお茶の商品開発などを行っています。また、市内のイベントに出店して商品を販売したり、「お茶の淹れ方」「茶香服(利き茶)」のワークショップなどを行ったことで、お茶の魅力を世界に広める事業を展開しています。



市内のイベントでティーバッグを販売する代表の山北祐士さん

### 研究テーマ 遠く離れた京田辺の文化財をもっと身近に ～市外所在京田辺市出土文化財の3D化と活用方法の模索～

**研究内容**は、現在、市が進めている市史編さん事業の一環として、市の文化財担当職員や本学の学生たちと一緒に、市内にある古墳・遺物などの調査を行っています。

市内には、学術的価値の高い文化財が数多く存在していますが、あまり市民に知られていないのが現状です。要因としては、戦前に発掘された貴重な出土品の多くが、国の博物館など地元から離れた場所に保管されており、市民の目に触れにくいことが挙げられます。私たちは現在、出土品の3D計測などの調査を行い、それらの資料の再評価を進めています。

取得した3Dデータは、将来インターネット上での公開を目指しています。市民がいつでも気軽に出土品にアクセスでき、地元の文化財をより身近に感じられる公開方法を、現在、模索しています。

**本市の魅力**は、市内では、奈良時代の山陽道や山陰道をほぼ踏襲する道路が今なお現役で機能しています。また、木津川も奈良の都へ至る主要な航路でした。市街化が進んでいますが、今も残る古代の交通路を意識すると、大昔にタイムスリップしたような気持ちになれます。

**思い描くビジョン**は、古墳を生かしたまちづくりを展開している高槻市では、今城塚という古墳を市民の憩いの場として整備しました。その結果、市民が主体となって、全国から多くの人が訪れる古墳フェスが開かれるなど、古墳・遺跡を生かしたまちづくりを市と市民が一体となって進めています。市内にも、学術的価値の高い古墳・遺跡はたくさんあるので、市民にこれらの歴史的意義を知ってもらうとともに、周りの景観を含めた魅力を感じてもらうことが大切だと思っています。そのきっかけづくりとして、3Dデータなどを活用し、調査・研究の成果を積極的に発信していきたいですね。



出土品の3Dモデルを紹介する諫早さん



文学部歴史学科  
准教授 諫早 直人さん(42)



東京国立博物館が所蔵する本市の出土品を3D計測する諫早さん

## まちの課題解決のために大学が研究

市は、地域課題の解決・地域資源の掘り起こしにつなげるために、幅広い大学の研究者に委託研究を行う「市大学連携地域貢献研究事業」を行っています。今年度、研究に取り組んでいる3組に話を伺いました。

### Interview

### 研究テーマ 農と食を活用した市民主導型まちづくりの推進 ～地元産大麦とマコモタケの商品化の試みを軸として～



左から、中塚さん・沼本さん・田中さん・小林さん



農学部応用生物科学科  
特任助教 沼本 穂さん(39)  
専任講師 田中 茂幸さん(41)  
農学部食農ビジネス学科  
准教授 中塚 華奈さん(52)  
国際学部国際学科  
特任講師 小林 基さん(31)

**研究内容**は、「マコモタケ」の栽培実験や、クラフトビールの原料となる大麦とホップの栽培のほか、農業を活用したまちづくりの研究を行っています。京田辺の農家の協力を得て今年5月から、市内の田んぼで実験栽培しています。このチームには、農学部だけでなく国際学部のメンバーも参加しており、多角的な視点からの研究を通じて、「農」と「食」を軸に市民主導型で京田辺を活性化できればと考えています。

マコモタケは菌との共生で育つ特徴があり、菌の作用で膨らんだ茎を食用として利用できます。イネ科の植物なので、水の管理さえすれば生育し、ほとんど手間を掛けずに無農薬で栽培できます。食感はシャキシャキしていてヤングコーンに似ているほか、抗酸化作用がありスーパーフードとも呼ばれています。栽培方法が確立されていない未知の野菜なので、今後の研究で明らかにしていきたいです。

本プロジェクトの発表を  
オンラインで視聴できます!

日にち=11月26日(土)  
視聴方法=2次元コードからアクセスし、「摂南大学国際文化セミナー」を選択してください。



京田辺の食と農を  
一緒に活性化させよう!

クラフトビールの原料作りに参加しませんか。  
時期=11月～令和5年5月  
内容=大麦の麦踏・ホップの株分けなど  
日時・参加方法など、詳しくは、農福観地域づくり協議会Instagramをご覧ください。



※農福観地域づくり協議会  
京田辺の農業・福祉・観光・商工業などを組み合わせて、人と人、地域と人をつなぐ取り組みを展開する団体。令和2年設立

**市内団体との連携**は、クラフトビールの製造を目指すし、原料となる大麦とホップの栽培に取り組んでいる京田辺市農福観地域づくり協議会(※)の皆さんと連携しています。市では、明治時代に「ゴールデンメロン」という品種の大麦が作られていた歴史があるので、昔ながらの味わいのビールができればと期待しています。また、「農」を生かして障がいのある人の就労支援を行っているさんさん山城の皆さんとも連携し、両団体の農作業に農学部と国際学部の学生が参

加しています。さんさん山城の皆さんがすでに実践してこられた、農業を通じた地域活性化の可能性を実感しています。農業をベースにしているからこそ、地域に根を張り、活動の輪が広がっているのだと考えています。

**思い描くビジョン**は、マコモタケとクラフトビールを市の新たな特産とすることを目指しています。オリブオイルで炒めたマコモタケと地元産の大麦・ホップを使ったビールをセットにして、市のイベントなどで販売できれば最高ですね。

今後は、市民が農業を通じたまちづくりに気軽に参加し活動できる仕組みをつくってきたいです。自分の食べ物を自分で育てることは、食育にもつながるので、小さなお子さんのいる家庭にも一緒に参加してもらいたいです。

新たな商品の特産化の夢を描いて、私たちが一緒に京田辺を盛り上げましょう。

きたいです。

**市内団体との連携**は、クラフトビールの製造を目指すし、原料となる大麦とホップの栽培に取り組んでいる京田辺市農福観地域づくり協議会(※)の皆さんと連携しています。市では、明治時代に「ゴールデンメロン」という品種の大麦が作られていた歴史があるので、昔ながらの味わいのビールができればと期待しています。また、「農」を生かして障がいのある人の就労支援を行っているさんさん山城の皆さんとも連携し、両団体の農作業に農学部と国際学部の学生が参

### Interview

### 研究テーマ 京田辺市における新しい観光マップの作成を通じた 地域理解の促進を目指す実践的研究

**研究内容**は、地理学をベースとした地域観光や、観光を通じた地域活性化について研究しています。現在は、市民に京田辺のことをもっと深く理解してもらうために、観光マップの作成を進めています。一般的な観光用のマップではなく、地元の皆さんが手に取って楽しめるものを作りたいと考えています。専門家の私だけで作成すると、歴史に偏ったものになりがちなので、本学の学生にも関わってもらっています。若い世代の視点も取り入れ、「人と人」「人と地域」をつなぐツールとなるものを目指しています。

コロナ禍の現在、

遠方への外出もままならないため、身近な地域観光が重要です。市民が、京田辺の魅力を見直し、再認識でき、まちに愛着が持てるマップにしたいですね。

**本市の魅力**は、京田辺は、継体天皇が政治を行った筒城宮(つつきのみや)があったとされる地域です。また、平城京の時代の官道が現在も道として使われているほか、日本で初めて官道の宿駅「山本駅」が置かれた歴史があります。江戸時代に発行された観光名所を紹介するベストセラー「都名所図会(みやこめいしよずえ)」には、酬恩庵一休寺・新神社・棚倉孫神社などが取

**思い描くビジョン**は、京田辺は学生が多いまちなので、大学と地域の関係をつくることで若い世代にまちの魅力を伝えていけるよう、さまざまな仕掛けを考えていきたいですね。



DWCLA  
同志社女子大学  
現代社会学部  
社会システム学科  
教授 天野 太郎さん(53)



### 昨年度の研究成果を紹介

昨年度は、市内をフィールドに「ポストコロナ社会を見据えた市民生活の向上について」をテーマに3人の大学教員が研究に取り組みました。研究成果は、市ホームページをご覧ください。

- ◎研究者・テーマ
- 同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部准教授の須藤 潤さん  
研究テーマ 住民にやさしい情報発信のあり方とは? ~外国人住民の目線から公共の文書・サインを考える
- 同志社大学 政策学部教授の野田 遊さん  
研究テーマ COVID-19感染リスク下における京田辺市と京都府の効果的な連携に関する研究
- 同志社大学 スポーツ健康科学部教授の竹田 正樹さん  
研究テーマ 密集を防ぎつつ人と人をつなぐ「集団オンラインウェルネスゲーム対戦システム」の構築

### 募集 研究ニーズバンク 大学に研究してほしいテーマを求む

市は、市内で活動する団体などが抱える地域課題を取りまとめ、研究テーマとして大学に提供する「市研究ニーズバンク」を設置しています。同バンクに登録された内容は、大学の研究者へ提供され、研究テーマの検討資料として活用されます。応募方法については市ホームページをご覧ください。



～あなたの思いが参道を灯す～

# 竹灯笼に 願いを込めて

大御堂観音寺2022ライトアップ期間中

## 参道を灯す「竹灯笼」に使用する 「宿願紙」を頒布します。

家内安全・身体健全・商売繁盛・試験合格・必勝祈願・恋愛成就など  
願い事を書いて奉納してください。  
参道に設置した後、大晦日にお炊き上げを行います。




参拝者を本堂に導く、宿願紙を貼った竹灯笼

竹灯笼を包む宿願紙(和紙)に願い事や絵を書いて奉納できます。宿願紙は竹灯笼に貼り、11月に行う「大御堂観音寺ライトアップ」の会場に設置します。

**定員**＝先着50基  
**費用**＝1枚1,000円(念珠付き)  
**申込方法**＝次の場所で代金と引き換えに和紙を受け取り、願い事などを書いて提出してください。  
**▼駅ナカ案内所(近鉄新田辺駅西口)▼京たなべ玉露庵(観光案内所内)**  
**しめきり**＝11月11日(金)

問合せ先＝観光協会(☎68-2801(火～日曜日午前9時～午後5時))

### 歩く健康づくりのきっかけに 秋の京田辺を巡って景品をもらおう!

市・府などは、府内を巡る「きょうと探検ウォーキング事業『ある古っ都』」を行っています。専用アプリを使ってコース上にあるスタンプを集めると、抽選で電子マネー・コンビニエンスストアで利用できるクーポン・カタログギフトなどが当たります。

市外にも多くのコースがありますので、秋の京都を歩いて健康づくりに取り組みませんか。

**期間**＝11月30日(水)まで  
**対象**＝府内に住民票のある人  
**コース**＝京田辺市歴史コース。近隣の市町村にも多彩なコースがあります。  
**参加方法**＝専用アプリ「aruk&(あるくとも)」(2次元コード)をダウンロードして、団体コード「kyoto2022」を入力して参加してください。

今年度は京都府全域で開催！  
 景品を歩いてプレゼントをGET！  
 気軽に歩いてプレゼントをGET！  
 抽選に応募しよう！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一休さんウォークは中止します。

問合せ先＝健康推進課(☎64-1335)

### 人権週間

12月4～10日は人権週間です。今年には全国水平社が創設して100年の節目の年になります。市と教育委員会は、身近な人権に気付き、考えるきっかけとして、さまざまな事業を行います。

## ハートフルフェスタ

**日にち**＝11月26日(土)  
**時間**＝午後1時30分から  
**(開場は午後1時から)**  
**場所**＝中央公民館  
 駐車場に限りがありますので、公共交通機関で来てみてください。  
**テーマ**＝あきらめない心  
**内容**＝パフォーマンス・人権講演・ラップ  
 要約筆記があります。  
**講師**＝ちゃんへん・さん  
**定員**＝100人。多数の場合は抽選し、結果は全員にお知らせします。  
**申込方法**＝市ホームページの専用フォームか、はがき・FAXで、「ハートフルフェスタ参加希望」・氏名(ふりがな)・住所・電話番号、手話通訳を希望する人は、「手話通訳希望」・FAX

番号を連絡してください。託児(1歳～就学前)を希望する人は、氏名、子どもの名前(ふりがな)・年齢・性別を社会教育課(☎64-1394、FAX64-1390)に連絡してください。  
**しめきり**＝11月7日(月)(当日消印有効)  
**人権に関する子どもの作品展**  
 市内の子どもたちが、人権をテーマに描いた絵・ポスターなどを展示します。  
**期間**＝11月29日(火)～12月4日(日)  
**場所**＝中央図書館ギャラリー

全国水平社…大正11年(1922年)3月、部落差別に苦しむ人々が、自らの手で差別からの解放を目指すために結成した組織



ちゃんへん.さん

宇治市ウトロ地区出身の在日3世。中学校2年生の時にジャグリングと出会い、翌年には米国のパフォーマンスコンテストで優勝。高校卒業後は海外で本格的にプロパフォーマーとして活動し、これまで世界82の国と地域で公演。現在は国内外で年間200を数える公演を行っています。

申込・問合せ先＝人権啓発推進課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1336、FAX64-1305)

### わくわくワークショップ(全2回)

**日時・場所・内容**＝下表の通り  
**対象**＝2日とも参加できる人  
**定員**＝10人。多数の場合は抽選し、結果は全員にお知らせします。

日時	場所	内容
10月24日(月) 午前10時～11時30分 (受け付けは午前9時30分から)	社会福祉センター	◎人権ワークショップ テーマ＝読み解き！水平社宣言～全国水平社100周年の人権ワークショップ～ 講師＝穀雨企画室代表の渡辺 毅さん
10月27日(木) 中央体育館駐車場に午後1時集合 (午後5時15分ごろ解散)	水平社博物館・西光寺 (奈良県御所市) ※市役所からバスで移動します。	◎人権フィールドワーク 施設見学・講話 テーマ＝人の世に熱と光を！ 講師＝西光寺住職の清原 隆宣さん

**申込方法**＝10月3日(月)以降に、市ホームページの専用フォームか、はがき・FAXで、「わくわくワークショップ参加希望」・氏名(ふりがな)・住所・電話番号を連絡してください。  
**しめきり**＝10月13日(木)(当日消印有効)

申込・問合せ先＝人権啓発推進課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1336、FAX64-1305)

# 戦争と平和を考えるバスツアー 空襲体験者の生の声に耳を傾けよう



申込・問合せ先 平和都市推進協議会(総務室内) 〒610-0393(住所不要)  
TEL 64-1337 FAX 63-4781

市平和都市推進協議会は、平和の尊さを広く市民に訴え、後世に伝えるため、「戦争と平和を考えるバスツアー」を開きます。

11月11日(金)までに全員に結果をお知らせします。  
申込方法 専用フォーム(2次元コード)か、はがき・FAXで、「戦争と平和を考えるバスツアー 希望」・氏名(ふりがな)・生年月



日・性別・住所・電話番号を連絡してください。  
グループで申し込む場合は、全員分の項目を記入してください。1グループ4人まで  
しめきり 10月31日(月)(必着)

日 11月26日(土)  
時間 正午～午後6時  
集合・解散場所 市役所  
現地までバスで移動します。  
対象 市内に在住・通勤・通学する小学校4年生以上の人(小学生は保護者同伴)  
行き先 ピースおおさか・大阪城公園(大阪市中央区)  
定員 20人(保護者を含む)



大阪空襲当時の実物資料が展示されている「ピースおおさか」を見学する参加者



ボランティアガイドの説明を聞きながら大阪城公園内の戦跡を巡る参加者

## 行政情報をタイムリーにお届け

### 広報紙の配布期間を短縮 5日以内に各家庭に届けます

広報紙の配布期間・配布業者を今号から変更しています。配布期間をこれまでの7日から5日に短縮したことで、行政情報をよりタイムリーにお届けします。  
配布期間=発行日(原則毎月1日)から5日以内  
天候などの状況によっては遅れる場合があります。  
配布業者=シルバー人材センター(☎64-8822)  
届かない場合は、同センターに連絡してください。



### 市公式 LINE \ 便利な機能がたくさん/ 7,000人が利用しています

昨年4月に運用をスタートさせた市公式LINE(ライン)は、約7,000人が登録しています。同LINEに登録すれば、生活がより便利になる以下のサービスが受けられます。登録がまだの方は、この機会にぜひ、「友だち登録」してください。なお、同LINEでは、個人情報の収集は行わず、国のガイドラインに基づき適切に運用しています。

#### 必要な情報だけを受信

事前に受信を希望するカテゴリを設定することで、欲しい情報だけを受け取ることができます。

受信したい情報を選択してください。  
複数選択可  
\*「出産・子育て情報」を希望する場合は、子育て情報の設定も行ってください。

- 行政情報  イベント情報
- 新型コロナ感染状況  健康・福祉
- 学び・文化・スポーツ

#### ごみの収集日を事前にお知らせ

住まいの地域を登録することで、収集日の前日夜か当日朝(選択可)にプッシュで通知が届きます。

明日は【プラスチック容器包装】の収集日です。当日の午前9時までにごみ集積所にお出ください。

プラスチック容器包装は、プラマークのあるものが対象です。

#### ごみの分別区分を自動で回答

トーク画面に捨てたいごみの品目を入力するだけで、自動でごみの分別区分を回答します。

「破碎(はさい)ごみ」です。45リットル以下の透明・白色半透明のごみ袋に入れ、口を結んでお出ください。

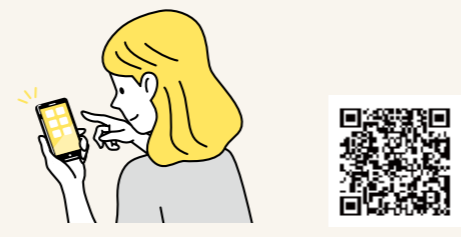
長辺50cm以上の場合は「粗大ごみ」です。品目やサイズ(幅、奥行き、高さ)を確認の上、お申し込みください。

#### コロナ情報も探しやすい

「メニュー」機能では、アイコンをタップすることで、市ホームページの見たい内容へ直接アクセスできます。新型コロナ関連をまとめた専用のタブもあり、最新の情報を簡単に入手できます。

切り替え可

基本メニュー	新型コロナ関連
<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ</li> <li>子育て特設サイト</li> <li>広報誌バックナンバー</li> <li>ごみの出し方</li> <li>防災</li> <li>受信設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワクチン情報</li> <li>予約はこちら</li> <li>市内感染情報</li> <li>施設情報</li> <li>イベント情報</li> <li>各種支援</li> </ul>



登録方法= ID 検索「@kyotanabe\_city」か、2次元コード(=右図)からアクセスしてください。

問合せ先=秘書広報課(☎64-1320)

### NEW 不幸時の手続きをワンストップで おくやみコーナーを新設(要申込)

家族が亡くなったことで必要となる市役所での手続きをまとめてサポートする「おくやみコーナー」を新設しました。申請者の負担を軽減するため、複数の部署で必要となる手続きをお手伝いします。利用する人は事前に申し込んでください。なお、通常の届け出は今までどおり申し込みは不要です。

日時=開庁日の午前10時から・午後2時から  
場所=市民年金課  
内容=国民年金・国民健康保険・介護保険・市税・火葬料補助などの手続き  
すべての手続きが同コーナーで完結するものではありません。  
申込方法=希望日の3日前まで(閉庁日を除く)に、電話か来庁して申し込んでください。



申込・問合せ先=市民年金課(☎63-1121)

## 市税などの納期限

種別	納期限	問合せ先
固定資産税 (第3期)	10月31日(月)	税務課 ☎64-1318
国民健康保険税 (第5期)		国保医療課 ☎64-1332
後期高齢者医療保険料 (第4期)		国保医療課 ☎64-1374

▼納期限内に納付されなかったときは、督促状を発送します。督促状を発送した場合は、督促手数料200円を加算します。

▼滞納した場合、延滞金を徴収することがあります。また、滞納分の税の徴収は京都地方税機構が行います。

▼口座振替・自動払込の人は、納期限の前日までに登録口座の預貯金残高を確認してください。

## 市税の納付は 口座振替・スマホ・コンビニで

固定資産税・都市計画税、市・府民税（普通徴収）、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税（普通徴収）は、口座振替で納付できます。

一度手続きすると翌年度以降も継続され、納め忘れがなく便利です。

**取扱金融機関**＝京都銀行・南都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都やましろ農業協同組合・ゆうちょ銀行

**手続方法**＝振替を希望する月の前月までに、取扱金融機関へ通帳・届出印・納税通知書か納付書を持参してください。

申込書は市内の取扱金融機関にあります。市外にある取扱金融機関で手続きする人には、申込書を郵送します。納税通知書・納付書がない場合は問い合わせてください。

また、市税の納付書でバーコードが印字されたものは、スマートフォンアプリ（PayPay・LINE Pay請求書支払い）・コンビニエンスストアでも納付できます。詳しくは、問い合わせてください。

**問合せ先**＝▼税務課（☎64-1318）▼国保医療課（☎64-1332）



## 市制25周年記念式典のため 市役所駐車場などの利用を制限

市は、市制25周年を記念して、10月16日(日)に田辺中央体育館で記念式典と記念コンサートを開きます。次の駐車場を来場者専用とするため、一般の人の利用はできません。また、田辺公園駐車場（市役所庁舎北側）も混雑が予想されますので、ご協力をお願いします。

**利用制限日時**＝10月16日(日)午前8時30分～午後1時

**場所**＝市役所玄関前駐車場・花見山公園駐車場（スケートパーク東側）

**問合せ先**＝総務室（☎64-1337）

## ハロウィンジャンボ宝くじ 販売は10月21日まで

**販売期間**＝10月21日(金)まで

**販売場所**＝全国の宝くじ売り場

**内容**＝▼ハロウィンジャンボ（1等3億円・前後賞各1億円）▼ハロウィンジャンボミニ（1等3,000万円・前後賞各1,000万円）

宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりや、環境・高齢化対策など福祉向上のために使われます。

**抽選日**＝10月28日(金)

**問合せ先**＝(公財)京都市町村振興協会（☎075-411-0200）

## 宝くじ助成事業を活用

興戸区自主防災会は、令和4年度コミュニティ助成事業を活用し、発電機付きLED投光機やデジタルトランシーバーなどの防災備品を整備しました。

この事業は、(財)自治総合センターが、地域コミュニティの健全な発展と宝くじの社会貢献広報を目的として行っている助成事業で、皆さんが購入した宝くじの収益が財源となっています。

同事業に興味がある自主防災組織は問い合わせてください。

**問合せ先**＝安心まちづくり室（☎64-1307）



## 市産業振興ビジョン アクションプラン（後期）を策定

市は、「市産業振興ビジョン」（平成28年度～令和7年度）の計画に取り組んでおり、同計画を実現するための具体的な行動計画として、アクションプランを前期・後期で策定しています。

このたび、前期プランの評価結果・社会情勢の変化・市民アンケートの結果を踏まえ、後期プラン（令和4年度以降）を策定しました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### ■後期プランの主な重点施策

- ▼分野間の連携促進
- ▼広域幹線道路の整備などに伴う好機の活用
- ▼アフターコロナを見据えた産業振興施策の展開
- ▼担い手の循環を生む人材サイクルの構築

**問合せ先**＝経済環境政策推進室（☎64-1360）

## 遺言書は法務局で保管を

自筆証書遺言書は、法務局で保管することにより改ざん・紛失の恐れを防ぐことができ、家庭裁判所での検認も不要です。相続を巡るトラブルを防ぐためにも、活用してください。

**保管手数料**＝1件につき3,900円

**問合せ先**＝京都地方法務局宇治支局総務課（☎24-4122、FAX24-4127）

## ちょっと待った!その契約

実録 消費生活相談の現場より

### 整体院やスポーツジムの回数券は解約できない!?

整体院やスポーツジムなどに継続に通う場合、割安になる回数券を勧められることがあります。途中で通えなくなり未使用の回数券を払い戻したいが応じてもらえないという相談が寄せられています。



#### 【事例①】

腰痛のため整体院に行った。症状を伝えると、「毎週通った方が良い。1回5,000円だが、20回分の回数券だと80,000円（1回4,000円）と割安になる」と言われ購入した。3回通ったが良ならず、整形外科で診てもらったところ、「マッサージは受けない方が良い」と言われ、残りの回数券の払い戻しを申し出たが応じられないと言われた。

#### 【事例②】

スポーツジムのキャンペーンで、ジムの利用料1回

2,000円が12回で20,000円（1回約1,670円）になる回数券を購入した。1回通ったところでギックリ腰になり、回数券の有効期間内に通うことができないので未使用分の返金を申し出たが、「回数券に書いてあるとおり返金はできない」と言われた。

#### ■アドバイス

▼健康状態や引っ越しなどにより、将来的に通うことができなくなることがあります。また、回数券の有効期間内に使い切れるかどうか、購入前によく考えましょう。

▼回数券の利用方法・払い戻しについては事業者が定めた規約などに従うことになります。また、事業者が倒産した場合でも、払い戻しができるとは限りません。購入する前にしっかり確認しましょう。

▼手による「あん摩マッサージ指圧」や「柔道整復」は法的な資格制度があり、国家資格を有する人しか施術を行うことができません。「整体」「カイロプラクティック」「リラクゼーションマッサージ」については法的な資格制度がないため、施術内容は事業者によりさまざまです。持病のある人は事前に医師に相談してください。また、施術後に異常を感じた場合も相談してください。

▼分からないことや不安なことがあれば、消費生活センターに相談してください。

相談・問合せ先＝▼消費生活センター（産業振興課内、☎63-1240〈平日午前9時～正午、午後1時～4時〉）

田辺警察署  
からの  
お知らせ

京都府警察マスコット

## ポリスマろん・みやこのお願い

「ながら見守り」活動にご協力を



警察では、毎年10月11～20日を全国地域安全運動期間と定めて、自治体・事業者・ボランティア団体などと共に安全で安心して暮らせる地域社会づくりのための活動を行っています。同活動の第一歩として、散歩・水やりなどの日常

生活を送りながら、子どもたちの安全を見守る「ながら見守り」活動に参加してみませんか。みんなで、子どもたちが安全に登下校できる通学路にしましょう。

問合せ先＝田辺警察署（☎63-0110）

【広告】内容や広告主については市が推奨するものではありません。

トピックス  
お知らせ  
健康・福祉  
催し・募集  
図書館だより  
相談窓口  
子育て

2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて  
**ZERO 脱CO2に挑戦**  
省エネルギーフォームでエコ住宅に



住宅の省エネ化も地球温暖化対策の1つです。省エネ住宅とは、「高断熱・高気密」にすることで冬は暖かく夏は涼しく過ごせる住宅で、地球に優しいだけでなく、快適・健康・経済的に暮らせます。家族が喜ぶ家造りを賢く選択して暮らしませんか。また、リフォームしなくても、ホームセンターや100円均一ショップで売っているものを使って、簡単に省エネ化することができます。

**■少しの工夫で省エネ住宅**

- ▼カーテンを取り付けたり、カーペットを敷いたりする。
- ▼窓に隙間風防止の隙間テープを貼る。
- ▼ハニカムブラインド（蜂の巣構造の断熱ブラインド）を設置する。

**断熱リフォームに補助  
高性能建材を用いて住宅を快適に**

環境省は、高性能建材を用いた断熱改修費の一部を補助しています。集合住宅や賃貸住宅も対象となります。

**対象**＝▼**トータル断熱**…省エネ効果が15%以上見込まれる高性能建材（断熱材・窓・ガラス）を用いた改修▼**居間だけ断熱**…居間に高性能建材（窓）を用いた改修併せて、熱交換型換気設備や、家庭用蓄電システム・家庭用蓄熱設備など（戸建て住宅の場合）の導入・改修支援も行います。詳しくは、（公財）北海道環境財団ホームページ（＝2次元コード）をご覧ください。



**補助率**＝費用の3分の1以内（上限120万円）

**■効果が高い窓の断熱**

断熱リフォームで効果が高いのは窓です。内窓の設置や複層ガラスに交換することで、機密性が高まるほか、結露防止・防音・防犯性の向上などが期待できます。

**環境フィールドワーク  
最新の省エネ住宅を見学しよう**

市は、一人ひとりが環境問題に関心を持ち、地球温暖化対策をさらに推進するため、環境フィールドワークを開きます。

**日時**＝11月26日(土)午後0時30分～4時

**集合・解散場所**＝市役所  
現地までバスで移動します。

**対象**＝市内に在住・通勤する人（小学生以下は保護者の同伴が必要）

**内容**＝積水ハウス納得工房（総合住宅研究所内。木津川市）で、最新の省エネ住宅を見学・体感しながら学びます。

**定員**＝先着12人

**申込方法**＝10月12日(水)午前10時以降に、電話か来庁して申し込んでください。

申込・問合せ先＝環境課（☎64-1366）

**10月は3R推進月間・食品ロス削減月間**

**■3R推進月間**

環境省は、毎年10月を「3R推進月間」と定め、リデュース・リユース・リサイクルの普及啓発活動を行っています。

▼**リデュース (Reduce)** …ごみを減らそう。物を大切にしよう。

▼**リユース (Reuse)** …繰り返し使おう。

▼**リサイクル (Recycle)** …再び資源として利用しよう。特にリデュース・リユースは、温室効果ガスの削減だけでなく、家計の節約にもつながります。

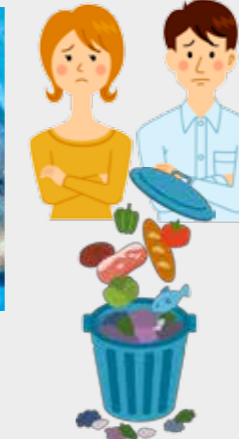
**■食品ロス削減月間**

毎年10月を「食品ロス削減月間」、10月30日を「食品ロス削減の日」と定め、食品ロスの削減を呼びかけています。

国内では、まだ食べられるのに捨てている食べ物が年間約522万トンに上ります。1人当たりで換算すると、毎日茶碗約1杯分のご飯を捨てていることになり、これは全世界の食糧援助量の約2倍です。食品ロスを減らす取り組みは、環境だけでなく家計にもプラスになります。まずは「もったいない」という気持ちを持つことが大切です。



市が、平成30年度に行ったごみ組成調査では、食べ残しや手付かずの食料品などの「食品ロス」は「燃やすごみ」全体の約19%を占めていました。



**みんなで取り組もう！  
チャレンジエコアクション！**

私たちが次の行動をとることで、環境の未来をより良いものに変えていくことができます。

レジ袋を断り、マイバッグで買い物する。
水筒・タンブラーなどマイボトルを利用する。
物を大切にし、壊れたらできる限り修理して使う。
リサイクルショップなどを利用する。
プラスチック容器包装・紙ごみなどは分別して捨てる。
冷蔵庫・冷凍庫への保存場所を決めて整理整頓する。
冷蔵庫の中身を確認し、メモをしてから買い物する。
食材は使う量に分けて、小分けにして冷凍する。
料理はできるだけ残さずに食べる。
残った料理は、弁当用など小分けにして冷凍する。
消費期限と賞味期限の違いを知った上で捨てる。 ▼ <b>消費期限</b> …期限を過ぎたら食べない方がよい期限 ▼ <b>賞味期限</b> …おいしく食べることができる期限
野菜は皮をむいてから洗う。
生ごみは、水きりをしてから捨てる。

【広告】内容や広告主については市が推奨するものではありません。広告の申し込みは秘書広報課（☎64-1320）まで

【広告】内容や広告主については市が推奨するものではありません。

令和4年度 平和を、仕事にする。

**自衛官等募集**

種 陸上自衛隊高等工科学校生徒

推薦…男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者  
一般…男子で中卒(見込含)17歳未満の者

受付 推薦…10月1日出～12月2日金  
一般…10月1日出～令和5年1月6日金

詳しくは、ホームページをCheck!  
「自衛官候補生」も随時募集中

京都地方協力本部 宇治地域事務所  
☎・FAX 0774-44-7139  
〒611-0031 京都府宇治市広野町西番 71-5 S.C OKUBO 202号



# 高齢者インフルエンザ予防接種

接種期間 11月1日(火)～令和5年1月31日(火)

## 対象者

本市に住民登録があり、次のいずれかに該当する人

- ① 満65歳以上の人(接種日現在)
- ② 満60～64歳(接種日現在)で、心臓・腎臓・呼吸器の機能などに障がいのある人(身体障害者手帳1級相当の人)

自己負担金 1,500円

## 接種方法

65歳以上の人で右記医療機関で接種の場合、医療機関に直接問い合わせてください。

<接種時の持ち物>

- ① 自己負担金1,500円
- ② 住所・氏名が確認できるもの(マイナンバーカード・健康保険証・介護保険証・運転免許証など)
- ③ 健康手帳(持っている人)

＝ 下記の人は、市役所への事前申し込みの上、予診票の発行が必要です ＝

予診票の発行には申込書到着後2週間程度かかります(送付開始は10月末から)。窓口での即日発行はできませんので、ご了承ください。

## 自己負担金の免除を希望する人

<対象者>

- ① 令和4年度市民税非課税世帯
- ② 生活保護世帯
- ③ 中国残留邦人等支援給付金受給世帯

※令和4年1月2日以降に本市に転入した人は、課税権のある自治体で令和4年度市町村民税が非課税と分かる公的証明書(非課税証明書など)を取得し、添付してください。

## 市外医療機関で接種を希望する人

### 満60～64歳(接種日現在)で、下記条件に該当し、接種を希望する人

心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいがあるか、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいのある人(身体障害者手帳1級相当の人)

※手帳を持っていない場合は、診断書などが必要です。

## 申込期間

10月1日(土)～令和5年1月20日(金)

## 申込方法

予診票を発行するので、市役所まで申し込んでください。

- ① 右記の申込書を記入して、窓口を持参するか郵送
- ② 郵便はがきに申込書と同じ内容を記入して郵送
- ③ 専用フォーム(=2次元コード) ※電話からは申し込みができません。



送付・問合せ先

〒610-0393(住所不要)

健康推進課「高齢者インフルエンザ予防接種申込」(☎64-1335)

※インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時接種できます。

## 【実施医療機関】 ★要予約

医療機関名	住所	電話番号
私立山手中央診療所	山手南	64-0770★
新田クリニック	山手東	62-1120★
松井山手クリニック	山手東	63-1115★
ちゅうしょクリニック	山手西	68-1002 (ウェブ予約可)
伊原内科医院	松井ヶ丘	62-6448
浜口キッズクリニック	松井ヶ丘	68-1581★
近藤整形外科クリニック	花住坂	65-2570★
沢井内科医院	花住坂	63-7025
西村外科医院	大住ヶ丘	62-3633★
村上クリニック	大住ヶ丘	64-8888★
八木医院	大住ヶ丘	62-6792★
おかもと医院	大住大欠	64-7380★
芳野医院	大住関屋	62-0051 (通院患者のみ)
川東整形外科	薪茶屋前	64-7211
田畑医院	薪小欠	65-4728★
浜耳鼻咽喉科医院	田辺中央	62-2232★
京都田辺中央病院 (健康管理センター)	田辺中央	63-1116★

医療機関名	住所	電話番号
たけむらクリニック	田辺中央	64-7870★
京都田辺記念病院	田辺戸絶	63-1112 (通院患者のみ)
あめの医院	河原神谷	68-5050
五十嵐こころのクリニック	河原神谷	68-2201★
山田医院	河原神谷	63-0315★ (通院患者のみ)
寺島クリニック	河原御影	63-2334★
三村小児科医院	河原食田	62-0735
井出産婦人科	東西神屋	65-4433★
石丸医院	興戸南落延	62-2255★
うえむら内科医院	興戸東垣内	79-0114★
岡本医院	草内穴口	63-5775★
田辺病院	飯岡南原	62-0817
いわた整形外科クリニック	三山木中央	66-1773★ (通院患者のみ)
高橋医院	三山木中央	62-1216
谷村医院	三山木中央	62-0221★
まつまえ循環器内科クリニック	三山木中央	66-7971
三山木中央クリニック	三山木中央	63-8001★
同志社山手病院	同志社山手	63-1113★

## 【高齢者インフルエンザ予防接種申込書兼同意書】 ※申込先は、市役所です。

高齢者インフルエンザ予防接種にあたり、下記理由に該当するため申し込むとともに、必要な事項について調査されることに同意します。

対象(該当する項目すべてに✓を入れてください)

<input type="checkbox"/> 令和4年度市民税非課税世帯 <small>※世帯内の全員が非課税である世帯</small>	<input type="checkbox"/> 生活保護世帯	<input type="checkbox"/> 中国残留邦人等支援給付金受給世帯
<input type="checkbox"/> 市外の医療機関で接種を希望する人		<input type="checkbox"/> 満60～64歳で接種希望の人(身障手帳1級相当の人のみ)

接種者氏名		
生年月日	明治・大正・昭和 年 月 日	明治・大正・昭和 年 月 日
住所	京田辺市	京田辺市
電話番号		
医療機関(施設)名・住所	( )都道府県( )市区町村 ( )都道府県( )市区町村	

※予診票などの送付先は、住民票上の住所になります。送付先の変更を希望する人は、下記にも記入してください。なお、病院・施設への送付を希望する場合は、必ず事前に病院・施設に了承を得てください。

送付希望先住所	〒 - 様方	〒 - 様方
電話番号		
変更理由		

## 「お薬手帳」の活用を

複数の薬を服用するときは、薬の重複や飲み合わせに注意が必要です。処方された薬を「お薬手帳」に記録し、薬剤師・医師・歯科医師に見せることで、薬の重複などを防ぐことができます。また、家族全員の薬を管理できる電子版お薬手帳アプリも便利です。

**問合せ先**＝山城北保健所（☎21-2198）

## ひだまりの会

**日時**＝10月18日(火)午後1時30分～2時30分

**場所**＝北部住民センター

**対象**＝高齢者

**内容**＝季節の歌と脳活性化ゲーム

**定員**＝先着15人

**申込方法**＝電話かFAXで申し込んでください。

**申込・問合せ先**＝社会福祉協議会（☎62-2222、FAX65-4962）

## 認知症家族交流会

認知症の介護の悩みを相談したい、話を聞いてほしいと思ったことはありませんか。介護する人同士で不安や悩みを語り合い、認知症への理解を深めましょう。

**日時**＝10月20日(木)午後1時～2時45分

**場所**＝老人福祉センター宝生苑

**対象**＝認知症の人を介護する家族など

**定員**＝先着15人

**申込方法**＝電話で申し込んでください。

**申込・問合せ先**＝地域包括支援センターあんあん市役所（☎63-1268）

## 介護講座

### ～介護のいろは～

**日にち・内容**＝▼10月18日(火)・介護の方法（在宅での排せつ介助）▼11月15日(火)・認知症サポーター養成講座（認知症の症状や対応方法）

**時間**＝午後1時30分～3時

**場所**＝社会福祉センター

**申込方法**＝前日までに電話かFAXで申し込んでください。

**申込・問合せ先**＝社会福祉協議会（☎68-5005、FAX65-3883）

## 介護者交流会

**日時**＝10月24日(月)午後1時30分～3時

**場所**＝社会福祉センター

**対象**＝在宅で介護している人

**内容**＝アロマクラフトをしながら交流します。

**定員**＝先着7人

**申込方法**＝電話かFAXで申し込んでください。

**しめきり**＝10月21日(金)

**申込・問合せ先**＝社会福祉協議会（☎68-5005、FAX65-3883）

## 職場・学校での配慮を学ぶ 合理的配慮を知っていますか

**日時**＝10月22日(土)午後1時～3時30分

**場所**＝府聴覚言語障害センター（城陽市）

**対象**＝60歳未満の聞こえにくい・聞こえなくて不便を感じている人と家族・関係者、関心のある人

**内容**＝聴覚障がい者の職場・学校・社会における合理的配慮について学び、意見交換します。

**申込方法**＝電話・FAX・はがきで、氏名（ふりがな）・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス・区分（聴覚障がいの当事者・家族・関係者）・講座を知ったきっかけを連絡してください。

**しめきり**＝10月14日(金)（当日消印有効）

**申込・問合せ先**＝(福)京都聴覚言語障害者福祉協会・聞こえとコミュニケーションの教室（〒604-8437京都市中京区西ノ京東中合町2、☎075-841-8337〈平日午前9時～午後5時〉、FAX075-841-8315）

## 耳のこと相談会

**日にち**＝11月1日(火)

**時間**＝▼午前10時30分～11時30分▼午前11時30分～午後0時30分▼午後1時30分～2時30分▼午後2時30分～3時30分

**場所**＝社会福祉センター

**対象**＝聞こえにくいことで困っている・不便を感じている人

**内容**＝言語聴覚士が、聞こえについての相談や聴力測定を行います。

**定員**＝各回先着1人

**申込方法**＝10月11日(火)以降に、障がい福祉課（☎64-1372、FAX63-5777）に電話かFAXで申し込んでください。

**問合せ先**＝京都府聴覚言語障害センター（☎30-9000、FAX55-7708）

## 聞こえとコミュニケーションの教室

**日時**＝11月13日(日)午後1時～3時30分

**場所**＝府聴覚言語障害センター（城陽市）

**対象**＝聞こえにくい・聞こえなくて不便を感じている人と家族、関心のある人

**内容**＝聞こえを補う機器の体験・支援制度の説明

**定員**＝先着50人

**申込方法**＝電話・FAX・はがきで、氏名（ふりがな）・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス・区分（聴覚障がいの当事者・家族・関係者）・教室を知ったきっかけを連絡してください。

**しめきり**＝11月4日(金)（当日消印有効）

**申込・問合せ先**＝(福)京都聴覚言語障害者福祉協会・聞こえとコミュニケーションの教室（〒604-8437京都市中京区西ノ京東中合町2、☎075-841-8337〈平日午前9時～午後5時〉、FAX075-841-8315）



## 「にじっこ・城陽」学習会 難聴の子どもと家族をサポート

**日時**＝11月12日(土)午後1時15分～3時15分

**場所**＝府聴覚言語障害センター（城陽市）

**対象**＝0歳～就学前の聞こえにくい子どもの家族・聴覚障がいのある子どもに関わる人・関心のある人

**内容**＝聴覚障がいの当事者（人工内耳装用者）の話・子どもの聞こえに不安を持つ人や保護者同士での交流・託児があります。

**定員**＝会場20人・オンライン50人

オンラインの様子は後日動画で配信します。

**申込方法**＝電話・電子メール・FAX・はがきで、参加方法（会場かオンライン）・氏名・電話番号・住所・子どもの年齢・聞こえの状況・託児希望の有無・託児の注意点を連絡してください。

**しめきり**＝11月10日(木)（当日消印有効）

**申込・問合せ先**＝京都府聴覚言語障害センター（〒610-0121城陽市寺田林ノ口11-64にじっこ・城陽担当、☎30-9000、FAX55-7708、✉nanbu-nanchoyoji@kyoto-chogen.or.jp）

## 見えない・見えにくい人の 南部サテライト事業

**日時**＝10月12日(火)午前10時～正午

**場所**＝商工会館

**対象**＝見えない・見えにくいことで困っている人

**内容**＝点字などの訓練

**申込方法**＝電話で申し込んでください。

**申込・問合せ先**＝視覚障害者協会・川島（☎090-2287-4726）

## みんなで楽しく交流しながら、認知症への理解を深めましょう

### ■ありがとうカフェ（認知症カフェ）

認知症の人・介護する家族・認知症について学びたい人などが気軽に集えるカフェです。コーヒー・お茶・ランチを一緒に楽しみながら、参加者同士で交流しませんか。親子での参加も歓迎です。

**日にち**＝10月19日(水)・23日(日)

**時間**＝午前10時～正午

毎月第3水曜日・第4日曜日にオープンしています。

### ■ありがとうガーデン

みんなで庭の畑を耕し、さまざまな野菜などを育てています。一緒に土の世話や野菜作りを楽しみませんか。畑作りの経験のある人は、ご協力をお願いします。カフェの利用や認知症などに関する相談もできます。

**日時**＝毎週火曜日の午前10時～午後4時

## 自殺予防ゲートキーパー 養成研修会（応用編）

悩んでいる人は話を聞いてもらうことで安心できます。悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげる取り組みや、見守る役割について考えませんか。

**日にち**＝11月19日(土)

**時間**＝午後1時30分～3時30分（開場は午後1時から）

**場所**＝社会福祉センター

**対象**＝自殺予防ゲートキーパー養成研修会などを受けたことのある人

**講師**＝多機能型事業所ぼけっと管理者の大本淳さん

**定員**＝30人。多数の場合は抽選します。

**申込方法**＝電話・FAX・はがきで、氏名・住所・電話番号を連絡してください。

**しめきり**＝11月1日(火)（当日消印有効）

手話通訳・要約筆記・磁気ループシステムが必要な人は、10月18日(火)までに連絡してください。

**申込・問合せ先**＝障害者生活支援センターふらっと（〒610-0361京田辺市河原食田10-23、☎68-1070、FAX68-1071）

## 整体つぼ体操説明会

**日時**＝10月17日(月)午後2時～3時

**場所**＝ユルリ庵(草内筋替道9)

**内容**＝自分で自分の体を治す体操教室の説明会。痛み・しびれ・こりなどの改善方法などの相談に応じます。

**定員**＝先着10人

**申込方法**＝電話か電子メールで申し込んでください。

**申込・問合せ先**＝健康つぼ愛好会（☎080-1198-4808、✉tuboaikokai@gmail.com）

### 【場所】

もどり場だんだん みんなのおうち（三山木直田23-2）

### 【メニュー】

コーヒー・お茶とお菓子とおにぎりのセット（300円）、ランチ（500円）

ランチは前日正午までに電話で予約してください。



広報紙9月号で利用者の声を紹介しています。

予約・問合せ先＝そよかぜ子育てサポート（☎62-9672、☎080-9454-0737）

**わくわく体験クラブ 参加者募集**  
**竜王こどもの王国で遊ぼう**

**■柴栗でスイーツを作ろう**

日時＝10月29日(土)午前9時30分～11時30分  
対象＝市内に在住・通学する小学生～19歳の子どもと保護者（2人1組）

内容＝山栗（柴栗）を使って親子でスイーツ作りを楽しみます。

定員＝先着5組

費用＝1組500円

申込期間＝10月10日(祝)午前9時から

**■おいしいどんぐりクッキーを作ろう**

日時＝11月6日(日)午前9時30分～11時30分

対象＝市内に在住・通学する小学生～19歳の子どもと保護者（2人1組）

内容＝縄文人も食べていたといわれる、どんぐりクッキーを作ります。

定員＝先着5組

費用＝1組500円

申込期間＝10月18日(火)午前9時から

**■このまちの山、かんばし山に登ろう**

日時＝11月12日(土)午前9時30分～午後2時30分

対象＝市内に在住・通学する小学生～19歳の子どもと保護者（5人以内）

内容＝家族で山登り体験をします。

定員＝先着5組

費用＝1人200円

申込期間＝10月24日(月)午前9時から

**【場所】**

野外活動センター

**【申込方法】**

電話・FAX・電子メールで、参加希望日・住所・子どもと保護者の氏名（ふりがな）・学年・保護者の年齢・電話番号を連絡してください。

**【申込・問合せ先】**

野外活動センター（☎・FAX62-2816〈水曜日を除く午前9時～午後5時〉、✉ryuoh@city.kyotanabe.lg.jp）

**秋の抹茶アート**  
**玉露お勉強教室**

日にち＝10月22日(土)

時間＝▼午前10時30分～正午▼午後2時～3時30分

場所＝京たなべ玉露庵（観光案内所内）

講師＝(株)舞妓の茶本舗ティーコーディネーター（茶ムライ）の中坊敏也さん（＝上図）

定員＝各回先着6人

費用＝大人1,200円・小学生800円・親子ペア1,500円

申込方法＝10月8日(土)以降に電話で申し込んでください。

申込・問合せ先＝観光協会（☎68-2801〈火～日曜日午前9時～午後5時〉）



**フラワーアレンジメント教室**  
**正月飾りを作ろう**

日時＝11月26日(土)午前10時～11時15分

場所＝普賢寺児童館

対象＝小学校3年生～中学生

定員＝5人程度。多数の場合は抽選し、結果は全員にお知らせします。

申込方法＝専用フォーム（＝2次元コード）か、往復はがきの往信用に、住所・子どもと保護者の氏名・電話番号・学校名・学年を、返信用に住所・氏名を書いて申し込んでください。1通につき1人のみ

しめきり＝10月21日(金)（当日消印有効）

申込・問合せ先＝普賢寺児童館（〒610-0323京田辺市水取門田6-3、☎65-0153）



**セロリときのこのみそドレッシングあえ**

電子レンジで簡単にできるセロリを使った時短メニューです。セロリの葉には、抗酸化作用があるカロテンがたっぷり含まれています。栄養満点のセロリときのこを、みそドレッシングでいただく一品です。

**■作り方**

- ①セロリは筋を取り、食べやすい大きさに切る。
- ②ぶなしめじは石づきを取り、ほぐして耐熱容器に入れ、ラップをかけて電子レンジ（500W）で50秒加熱する。
- ③セロリと粗熱を取ったぶなしめじに、Aをあえて器に盛る。

**■材料（2人分）**

セロリ（茎と葉）	1/2本
ぶなしめじ	1/2株
Aみそ	大さじ1
A酢	大さじ1
A砂糖	小さじ1
Aサラダ油	小さじ1

**■ワンポイント**

- ★セロリは茎だけでなく、葉までおいしく食べられます。
- ★みそドレッシングは、魚や鶏肉ともよく合います。

**■栄養価（1人分）**

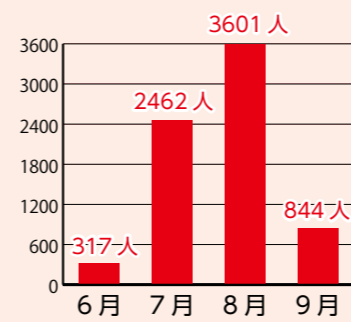
エネルギー	58kcal	カルシウム	21mg
たんぱく質	2.1g	塩分	1.1g
脂質	3.2g		

問合せ先＝健康推進課（☎64-1335）

**新型コロナ情報**

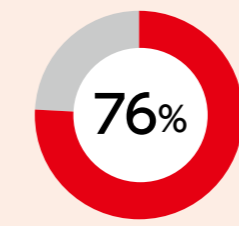
**◎市内感染状況・ワクチン接種状況**

**■新規感染者数（6～9月）**



**■ワクチン接種状況**

2回接種した人のうち  
3回目を接種した人の割合



（いずれも9月11日現在）

**◎ワクチンについて**

**■無料で接種できる期間が延長**

新型コロナワクチン接種が無料（公費）で接種できる期間は、令和5年3月31日まで延長されました。

**■5～11歳の3回目接種について**

5～11歳の子どもも3回目接種をすることができるようになりました。2回目接種から5カ月を経過した人に順次、接種券を郵送します。希望する人は、同封の案内文で接種会場や予約方法を確認してください。また、1・2回目を希望する人も引き続き接種することができます。

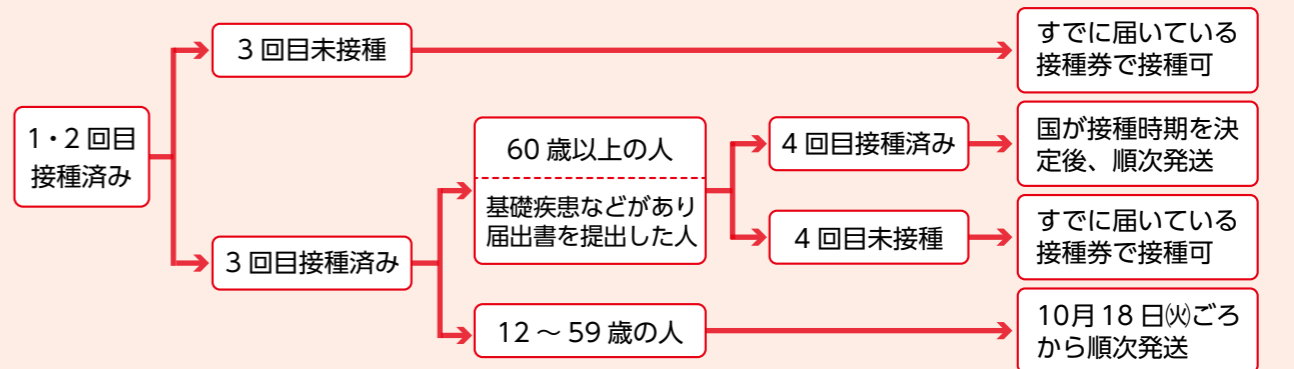
**■オミクロン株対応ワクチンの接種について**

オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株と従来株に対応したワクチンです。初回（1・2回目）接種した12歳以上の人が対象で、現時点では1人1回の接種です。同ワクチン接種後に、従来ワクチンは接種できません。

接種を希望する人は、下図を確認し、接種券がある人から早めに予約してください。接種会場や予約方法は市ホームページを確認するか問い合わせしてください。

**■オミクロン株対応ワクチンの接種券送付時期**

※1・2回目接種を希望する人は問い合わせしてください。



予約・問合せ先＝新型コロナワクチンコールセンター（☎0570-550-307）

※最初の「0」を忘れずに！ 間違い電話が多発しています。番号はしっかりと確認してください。

## 押し花を使ったカレンダー作り講座

**日時** = 11月19日(土)午後1時30分～3時  
**場所** = 中央公民館  
**定員** = 先着20人  
**費用** = 700円  
**申込方法** = 電話で申し込んでください。  
**しめきり** = 10月29日(土)正午  
**申込・問合せ先** = 京田辺ネットワークの会かがやき (中央公民館内、☎62-2552 (火～土曜日午前9時～正午))

## 秋の園芸展

**日にち** = 10月22日(土)・23日(日)  
**時間** = 午前9時～午後6時(23日は午後3時まで)  
**場所** = 北部住民センター  
**内容** = 北部地域の園芸サークルが作った草花・野草・盆栽などの展示  
**問合せ先** = ▼大住ヶ丘緑化クラブ・佐藤 (☎62-6080)  
▼北部住民センター (☎63-7955)

## コーラスかがやき 参加者募集

**日にち** = 10月13日(木)・11月10日(木)・12月8日(木)  
**時間** = 午後2時～3時30分  
**場所** = 中央公民館  
**内容** = 童謡・唱歌など  
**費用** = 300円。別途、年会費1,000円が必要です。  
**申込方法** = 電話で申し込んでください。  
**申込・問合せ先** = 京田辺ネットワークの会かがやき (中央公民館内、☎62-2552 (火～土曜日午前9時～正午))

## かがやき文化講座「謡曲」

**日にち** = 10月20日(木)・11月17日(木)・12月15日(木)  
**時間** = 午後2時～3時30分

**場所** = 中央公民館  
**内容** = 謡曲(金剛流)を講師と一緒に謡います。  
**費用** = 年間1,000円  
**申込方法** = 電話で申し込んでください。  
**申込・問合せ先** = 京田辺ネットワークの会かがやき (中央公民館内、☎62-2552 (火～土曜日午前9時～正午))

## 伝統文化の夢舞台 参加者募集

関西地域の伝統文化にふれることができる「伝統文化の夢舞台」を開きます。  
**日時** = 11月23日(祝)午前10時～午後4時  
**場所** = けいはんなプラザ(精華町)  
**内容** = ▼吉原太刀振り・水口はやしなどの伝統文化の鑑賞▼華道・奈良筆などの伝統文化・工芸体験  
**定員** = 未定。多数の場合は抽選します。  
**申込方法** = 府ホームページ(=2次元コード)で確認してください。  
**しめきり** = 11月14日(月)  
**問合せ先** = 「伝統文化の夢舞台」募集事務局 (☎06-4391-0124)

## つくろう！ふるさと京田辺inランチ松井山手クリスマスコンサート・マルシェ参加者募集

**日時** = 12月17日(土)・18日(日)午前11時～午後4時  
**場所** = ランチ松井山手  
**内容** = 舞台出演・マルシェ出店  
**■マルシェ出店の参加者募集**  
**申込方法** = 10月18日(火)以降に、専用フォーム(=2次元コード)から申し込んでください。  
**しめきり** = 11月18日(金)  
**問合せ先** = 文化協会(中央公民館内、☎62-2552 (火～土曜日午前9時～正午))

## ■(仮称)大住こども園で勤務する職員を募集

市は、令和5年4月に開園する(仮称)大住こども園で勤務する会計年度任用職員を募集します。  
**募集職種** = 保育教諭・保育教諭補助  
勤務時間など、詳しくは広報紙9月号か市ホームページをご覧ください。  
**受付期間** = 10月5日(火)～14日(金) (土・日曜日、祝日を除く)  
**【応募方法】**  
専用フォーム(=2次元コード)から申し込むか、市ホームページ・職員課・教育総務室にある申込書を持参・郵送してください。



(仮称)大住こども園



市が募集する職種



教育委員会が募集する職種



**応募・問合せ先** = ▼市が募集する職種・職員課 (〒610-0393(住所不要)、☎64-1324)  
▼教育委員会が募集する職種・教育総務室 (〒610-0393(住所不要)、☎64-1391)

## 京田辺市民チャリティゴルフ大会 参加者募集

**日にち** = 11月22日(火)  
**場所** = 田辺カントリー倶楽部  
**対象** = 市内に在住・通勤する人  
**競技方法** = 18ホールストロークプレーのダブルペリア方式  
**定員** = 先着136人  
**費用** = 20,000円(プレー・昼食代、懇親会・チャリティ費など)  
**申込方法** = 商工会か商工会ホームページ(=2次元コード)にある申込書を、電子メール・FAX・郵送・持参で提出してください。  
**申込・問合せ先** = 京田辺市民チャリティゴルフ大会実行委員会(商工会内、〒610-0334京田辺市田辺中央四丁目3-3、☎62-0093、FAX62-3926、✉kyotanabe-sci@kyoto-fsci.or.jp)



## 京田辺ふれあい夢フェスタ 参加団体を募集

京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会は、令和5年6月ごろに開く同フェスタの参加団体を募集します。  
**対象** = ▼市内に在住する3人以上で構成し、企画を自主的に運営できる▼月1回程度開く実行委員会に出席できる  
営利・宗教活動などを目的とする団体は除きます。  
**内容** = 体験コーナー・ワークショップ・パネル展示などの企画・運営。食品の提供はできない場合があります。  
**応募方法** = 市ホームページか女性交流支援ルームにある申込書を持参・郵送してください。  
**しめきり** = 10月31日(月)(必着)  
**応募・問合せ先** = 京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会事務局(〒610-0334京田辺市田辺中央五丁目2-1アル・プラザ京田辺2階 女性交流支援ルーム内、☎65-3709)



## 京田辺ふれあいハイキング

**■京田辺のお酒の神様を巡る**  
**日にち** = 10月15日(土)(雨天中止)  
**集合時間・場所** = 午前9時30分・JR三山木駅(午後0時30分ごろ解散)  
**コース** = 佐牙神社→日本最初外国蚕飼育旧跡→大御堂観音寺→酒屋神社→銚立ノ杉→JR同志社前駅(約8km)  
飲み物・雨具を持参してください。  
**定員** = 先着60人  
**■南山城の至宝十一面観音をたずねて**  
**日にち** = 11月5日(土)(雨天決行)  
**集合時間・場所** = 午前9時・JR三山木駅(午後0時30分ごろ解散)  
**コース** = 寿宝寺→法雲寺→大御堂観音寺(約9km)  
飲み物・雨具を持参してください。  
**定員** = 先着50人

**【費用】**  
各回500円(保険料・資料代など)  
拝観料(寿宝寺300円・大御堂観音寺400円・法雲寺志納)が別途必要です。  
**【申込方法】**  
電話か電子メールで、希望日・住所・氏名・電話番号・参加人数を連絡してください。  
**【しめきり】**  
各希望日の前日正午  
**【申込・問合せ先】**  
観光ボランティアガイド協会(☎68-2801(観光案内所)、☎68-2801(駅ナカ案内所)、✉guide@kankou-kyotanabe.jp)

## 古文書を読む会

**日時** = 10月8日(土)午前10時～正午  
**場所** = 中央公民館  
**講師** = 精華町教育委員会の中川博勝さん  
**費用** = 300円(資料代)  
**問合せ先** = 郷土史会・土居 (☎・FAX63-5473)

## シェイクアウト訓練 11月2日午前10時 地震からあなたを守る安全行動①②③



市は、地震発生時に安全確保の行動を身に付けるシェイクアウト訓練(一斉防災行動訓練)を行います。家庭や職場で、防災対策を確認するきっかけにしましょう。参加の有無にかかわらず、訓練時には市の防災情報メールを配信します。必要に応じてマナーモードにしてください。  
**日時** = 11月2日(火)午前10時から  
**場所** = 市内全域(家庭・学校・職場など)  
**内容** = ▼開始時刻になったら、その場で身を守る3つの安全行動「①まず低く②頭を守り③動かない」



を1分間行う▼数分後に配信される訓練用の緊急速報メールを受信し、内容を確認する  
**申し込み** = 不要  
誰でもその場で自由に参加できますが、できるだけ事前に登録し、積極的に参加表明を行ってください。  
**登録方法** = 市ホームページにある登録票をFAXするか、参加団体(個人)名・人数などを電話で連絡してください。

**登録・問合せ先** = 安心まちづくり室 (☎64-1307、FAX64-1305)

## 市営大住霊園2区画 使用者を募集

**所在地**＝京田辺市大住小林地内

**対象**＝令和4年2月1日以前から本市に住民登録し、令和5年2月1日時点で引き続き住所を有する見込みがある、次のすべてに該当する人

▼自宅に遺骨を有する

▼火葬許可証の原本（火葬場の管理者により署名・押印、火葬日が記入されているもの）を持っている（再発行された火葬許可証・火葬許可証発行済証明書などは不可）

▼改葬や分骨を目的としていない

▼直系親族を代表して墳墓の祭祀を主宰する

▼墓地の使用許可を受けた日から3年以内に墓碑などを設置できる

▼墓地使用料などを一括納入できる

▼令和5年度以降の墓地管理料を市指定の金融機関で口座振替できる

**募集区画数**＝2区画（547・611号）

多数の場合は、11月28日(月)午前10時から市役所3階305会議室で公開抽選会を行います。

**大きさ**＝1区画1.44㎡(1.2m×1.2m)。巻き石を含む

**使用開始日(予定)**＝令和5年2月1日(火)

**墓地使用料**＝40万円

**墓地管理料(年額)**＝3,000円

**申込方法**＝市ホームページ、環境課、北部・中部住民センター、南部まちづくりセンター、三山木福祉会館にある申込書に火葬許可証の原本を添え、本人が持参してください。代理人の場合は、委任状が必要です。

**申込期間**＝10月24日(月)まで（正午～午後1時、土・日曜日、祝日を除く）

**申込・問合せ先**＝環境課（☎64-1366）

## 行政に関する相談

10月17～23日は、総務省が定める行政相談週間です。行政相談委員が行政全般の相談に応じます。市では、「なやみごと相談」を行います。

**日にち・場所**＝▼10月12日(火)・市役所4階市民相談室▼10月26日(火)・北部住民センター

**時間**＝午後1時30分～4時

指定日以外でも、行政相談委員が相談に応じます。相談の秘密は厳守します。

**行政相談委員**＝奥村陽子さん・木下敏巳さん

**問合せ先**＝人権啓発推進課（☎62-4343）

## 調停相談

**日時**＝11月17日(木)午前10時～午後3時

**場所**＝木津川市商工会館

**内容**＝民事調停委員が、金銭・土地家屋・交通事故・そのほかの紛争について、調停制度を利用する手続きの相談に応じます。秘密は厳守します。

**問合せ先**＝木津調停協会（☎72-0155）

## ポケットサロン 女性の起業を応援

**日にち**＝10月31日(月)

**時間**＝午前10時30分～正午

**場所**＝女性交流支援ルーム

**対象**＝市内に在住・通勤・通学する女性

**内容**＝起業した女性の体験談・交流会

**講師**＝あおぞら惣菜代表・ボランティア団体あおぞら代表の村口美子さん（＝写真）

**定員**＝先着7人

**申込方法**＝10月11日(火)以降に、電話かFAXで氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を連絡してください。

**申込・問合せ先**＝女性交流支援ルーム（☎・FAX65-3709）  
（平日午前10時～午後6時）



広報紙7月号「個性キラリ自分流」で紹介しました。

## 甲種防火管理者資格取得講習会（2日間） 受講者募集

**日時**＝11月17日(木)・18日(金)午前9時～午後4時

**場所**＝コミュニティホール

**対象**＝市内に在住・通勤する人

**定員**＝先着40人

**費用**＝5,170円（テキスト代）

**申込方法**＝市ホームページか消防署・北部分署にある申込書を持参してください。

**申込期間**＝10月31日(月)～11月4日(金)（祝日を除く）

**受付時間**＝午前9時～午後4時

**申込・問合せ先**＝消防本部予防課（☎63-7826）

## 戦没者遺児による慰霊友好親善事業

父などが戦没した旧戦域を訪れ慰霊追悼を行い、同地域の住民と友好親善を図ります。

日程・行き先・費用など、詳しくは問い合わせください。

**対象**＝先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児

**問合せ先**＝(財)日本遺族会事務局（☎03-3261-5521）

【広告】

## 市戦没者追悼式

**日時**＝11月18日(金)午前9時30分から

**場所**＝中央公民館

**対象**＝戦没者の子・妻・父母・きょうだい・孫・三親等以内の祭記者など

**内容**＝先の戦争で亡くなった方々の冥福と永遠の平和を祈念します。マスク着用、入場前の手指消毒・検温にご協力をお願いします。

**問合せ先**＝社会福祉課（☎63-1127）

## 草内幼稚園創立50周年記念 思い出エピソードを募集

令和4年度で創立50周年を迎えた草内幼稚園は、卒園児などからの思い出エピソードやメッセージを募集します。寄せられたメッセージは、11月に行う創立50周年記念行事などで紹介します。

**対象**＝草内幼稚園を卒園した人や携わっていた人

**応募方法**＝電子メール・FAX・郵送で、住所・氏名・電話番号・メッセージを連絡してください。

**しめきり**＝10月31日(月)（必着）

**応募・問合せ先**＝草内幼稚園（〒610-0311京田辺市草内南垣内57-1、☎62-7000、FAX64-0453、✉kg-kusauchi@city.kyotanabe.lg.jp）

## あなたの事業所・団体に 男女共同参画推進員を

性別に関わらず能力を発揮できる環境づくりを進めるため、あなたが所属している事業所・市民団体で、男女共同参画推進員を設置してみませんか。

同推進員へは、資料・情報の提供のほか、男女共同参画や働き方改革などをテーマとしたセミナーへの講師派遣など、男女共同参画の取り組みを強化するための支援を行います。

現在、市内74カ所の事業所・市民団体が同推進員を設置

## 市営住宅の入居希望者募集

市は、令和5年1月上旬に入居予定の、市営住宅の入居希望者を募集します。

**応募資格**＝次のすべてに該当する人

▼同居か同居予定の親族がいる（60歳以上の高齢者などは単身でも可）▼収入が入居基準の範囲内である世帯▼市内に住所か勤務先があり、現在住宅に困っていることが明らかである▼申込者・同居人が暴力団員でない▼市税を滞納していない

**募集内容**＝下表のとおり

団地名	住所	建設年度	階層・間取り	家賃	募集戸数
西羅団地	三山木西羅 15	昭和 49 年度	2 階 3DK 3 階 3DK 4 階 3DK	19,400 円～ 38,100 円	3 戸
三山木団地	三山木越前 16-1	平成 17 年度	1 階 3LDK	30,700 円～ 60,400 円	2 戸

申込・問合せ先＝開発指導課（☎64-1341）

しています。

申し込みは随時受け付けています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**問合せ先**＝人権啓発推進課（☎64-1336）

## 土地区画整理事業に係る 事業計画変更の縦覧

京田辺市松井インター西土地区画整理組合から、事業計画変更の申請がありましたので縦覧を行います。

**期間**＝10月3日(月)～18日(火)（土・日曜日、祝日を除く）

**時間**＝午前8時30分～午後5時15分（正午～午後1時を除く）

**場所**＝計画交通課

■関係者は意見書が提出できます

土地区画整理事業に関係のある土地や同土地にある物件に権利を有する人は、市に意見書を提出できます。

**提出期限**＝11月2日(火)

**提出・問合せ先**＝計画交通課（☎63-1219）

## 都市計画に関する公聴会で 意見陳述を希望する人は申出書を提出

**対象**＝都市計画区域における区域区分に関する都市計画変更案作成のための公聴会で意見陳述を希望する人

**申込方法**＝府都市計画課・山城北土木事務所・計画交通課にある変更案の関係図書を開覧し、開覧期間中に公述申出書を府都市計画課へ提出してください。

提出がある場合は、10月28日(金)午後3時から、中央公民館で開く都市計画変更案作成公聴会で意見陳述ができます。提出がない場合は、同公聴会は開かれません。

**開覧期間**＝10月4日(火)～18日(火)（土・日曜日、祝日を除く）

**問合せ先**＝▼京都府都市計画課（☎075-414-5327）▼計画交通課（☎63-1219）



**申込方法**＝10月14日(金)から開発指導課・三山木福祉会館などで配布する申込書に、世帯全員の所得・課税証明書などを添えて申し込んでください。

**受付期間**＝10月21日(金)～31日(月)（土・日曜日を除く）

**受付時間**＝午前9時～午後4時45分（午前11時30分～午後1時15分を除く）

**受付場所**＝市役所3階301会議室

# 相談窓口 10月

新型コロナウイルス感染拡大により、事業などを中止・変更する場合があります

10月1日～11月10日分を掲載しています  
記載がないものは無料/★は事前予約制

予約	相談事業	日にち(祝日を除く)	時間	場所	予約・問合せ先	
	なやみごと相談	12日(水)	13:30～16:00	市民相談室		
		26日(水)		北部住民センター		
		11月9日(水)		三山木福祉会館		
★	市民無料法律相談	5日(水)	13:30～16:30	市民相談室	人権啓発推進課 ☎62-4343	
		19日(水) (予約9月30日(金)～)				
		11月2日(水) (予約10月14日(金)～)				
		11月16日(水) (予約10月28日(金)～)				
★	南部法律相談センター	毎週(木)	13:00～17:00 40分5,500円	商工会館	京都弁護士会 ☎075-231-2378	
★	税務相談(税理士・税理士法人が 関与していない納税者が対象)	26日(水)	13:30～16:30 1人約30分	中央公民館	近畿税理士会宇治支部 ☎64-6650	
	女性の相談室	毎週(月)～(金)	10:00～12:00 13:00～17:00			
★	女性のための専門相談	6日(木)・20日(木)・28日(金) 11月4日(金)	13:30～16:30	女性交流支援ルーム	☎65-3727	
★	女性のための法律相談	26日(水)	15:30～17:00			
★	思春期相談なごみ	6日(木)・11月10日(木)	10:15～12:45		☎65-3709	
	発達・育児相談	毎週(月)～(金)	13:30～15:30	田辺児童館	☎63-1081	
★	すくすく子育て相談	毎週(月)～(金)	9:00～16:00	電話相談のみ	地域子育て支援センター 河原保育所 ☎62-3511	
					地域子育て支援センター 三山木保育所	☎68-5570
			9:30～16:30		地域子育て支援センター 松井山手	☎64-0166
			(月)・(火)・(木)・(金)	10:00～15:00	子育てひろばてふてふ	☎62-3731
	家庭児童相談室	毎週(月)～(金)	8:30～17:15	子育て支援課	家庭児童相談室 ☎64-1309	
★	妊婦・乳幼児相談(赤ちゃんサロン)	6日(木)・11月10日(木)	今回は個別相談	保健センター	子育て支援課 ☎64-1377	
	消費生活相談	毎週(月)～(金)	9:00～12:00 13:00～16:00	産業振興課	消費生活センター ☎63-1240	
★	健康相談(栄養士・保健師)	4日(火)	9:00～11:00	保健センター	健康推進課 ☎64-1335	
	こころの相談(ひとやすみコール)	毎週(月)・(水)	17:30～20:00	相談専用電話 ☎63-7088	障がい福祉課 ☎64-1372	
	ふれあい相談室	毎週(月)～(金)	9:00～12:00 13:00～16:00			
	おかたづけ相談	11日(火)	13:30～16:00			
	心配ごと相談	11日(火)・25日(火)				
★	高齢者のためのこれからのこと相談	31日(月)	10:00～12:00	社会福祉センター	社会福祉協議会 ふれあい相談室 ☎62-5447	
★	司法書士法律相談	11日(火)				
★	成年後見制度相談	31日(月)	13:30～16:00			
★	弁護士無料法律相談	25日(火)				
★	幼・小・中教育相談	11日(火)・11月8日(火)	10:00～17:00	大住小学校	☎62-0046	
		6日(木)・11月10日(木)		田辺小学校	☎62-0044	
		11日(火)・25日(火) 11月8日(火)	9:00～17:00	草内小学校	☎62-0054	
		12日(水)・11月2日(水)	13:00～17:00	三山木小学校	☎62-1055	
		17日(月)・31日(月)	12:30～16:30	普賢寺小学校	☎65-0053	
		4日(火)・18日(火) 11月1日(火)	9:00～17:00	田辺東小学校	☎62-4348	
		18日(火)	11:00～17:00	松井丘ヶ丘小学校	☎62-8888	
		20日(木)	10:00～17:00	薪小学校	☎63-2000	
	19日(水)・26日(水) 11月9日(水)	13:00～17:00	桃園小学校	☎63-6335		
	教育相談	毎週(月)～(金)	8:30～17:00	相談専用電話 ☎63-4488	こども・学校サポート室 ☎64-1325	

# 図書館だより 10月

Library Information 11月上旬までを掲載しています

新型コロナウイルス感染拡大などにより、催しや受け付けなどを、中止・変更する場合があります。



移動図書館  
「かなび号」

★初めての人でも利用できます★中央図書館、北部・中部分室で借りた本も返すことができます★雨天の場合は、巡回を中止します。

## ギャラリー【中央図書館】

- ▼12日(水)～16日(日)(11日(火)は休館)  
第12回いろ糸の会水彩画展：いろ糸の会
- ▼18日(火)～23日(日)  
第4回オリーブの風水画展：オリーブの風
- ▼25日(火)～30日(日)(28日(金)は休館)  
私の小さな人生の旅展：田中貴裕さん
- ▼11月1日(火)～6日(日)(3日(祝)は休館)  
第10回彩の会水彩画展：彩の会

## 映画会【中央図書館】

①11月5日(土)：海よりもまだ深く(117分・日本映画)  
②11月19日(土)：グレート・ワルツ(105分・アメリカ映画・字幕あり)  
いずれも午前10時30分から  
対象＝市内に在住・通勤・通学する人。未就学児は、保護者の同伴が必要です。  
定員＝各回先着15人  
申込方法＝①は10月23日(日)②は11月6日(日)午前10時以降に中央図書館に電話・FAX・来館してください。  
しめぎり＝前日の午後6時  
新型コロナウイルス感染防止のため換気を行いますので、上映中は光で映像が見にくい場合があります。

## >>>>>>>>>> 今月のおすすめ図書 ～New Book～



### 『いくつになっても「骨」は育つ!』

今泉久美/著  
文化学園文化出版局/発行

日々の健康観察を怠らず、よく歩き、三度の食事を欠かさず取ることで、いくつになっても骨は育ちます。同書では、自身の大病によりホルモン治療を受ける中で食生活の見直しを行った著者が、骨量を増やすことに成功したレシピを紹介しています。著者が日々実践している「骨を育てる食事7か条」に沿って、「毎日おいしく食べたい」という気持ちで楽しく骨を育ててみませんか。

## 令和5年度 雑誌スポンサー募集 \ 最新号のカバーで会社のPRを /

中央図書館は、所蔵する雑誌カバーに広告を掲示する雑誌スポンサーを募集しています。雑誌の購入費を負担してスポンサーになると、その雑誌の最新号のカバーと、新刊雑誌の本棚に広告を掲示できます(=写真)。最新の雑誌は多くの人に読まれるため、お店や商品、活動内容などを広くアピールできます。この機会に、PR方法の1つとして活用してみませんか。  
掲示期間＝令和5年4月1日～同6年3月31日  
対象者＝企業・商店・医療機関・団体など(個人を除く)  
対象雑誌＝中央図書館作成のリストから、希望する

雑誌を選んでください。  
申込方法＝申込書に、企業・団体の概要や活動を確認できる資料と掲示したい広告を添え、中央図書館に提出してください。  
申込期間＝随時  
詳しくは、中央図書館に問い合わせるか、同館ホームページ(=2次元コード)をご覧ください。



2カ所に広告



申込・問合せ先＝▼中央図書館(☎65-2500、FAX65-1222)  
▼北部分室(北部住民センター内、☎63-0499) ▼中部分室(中部住民センター内、☎64-8833)

# ザ・アメリカの文化と生活 U.S.A

シリーズ⑨ ハロウィーン

Happy Halloween (ハッピーハロウィーン)！ CIR (国際交流員) のシャベズ・莉愛 (りあ) (24) です。今号は、ハロウィーンとその習慣を紹介します。

ハロウィーンといえは、子どもの頃、海賊の仮装をして、弟やいとこと一緒に家々を回り、かごいっぱいのお菓子をもらったことを思い出します。



## ◎ハロウィーンの歴史

10月31日は欧米でハロウィーンとして知られています。2千年前にアイルランド・イギリス地方に住んでいたケルト人は、昔の大晦日に当たる同日に、先祖の霊が帰って来るとともに、悪霊も来ると考えていました。ハロウィーンは、それを追いつめるため、大きな火をし、着ぐるみをかぶっていた習慣に由来しています。その後、7世紀にカトリック協会は11月1日を「オールハロマス」(諸聖人の日)と定め、その前日を「オールハロスイブ (All Hallows Eve)」と呼びました。その言葉が現在の「ハロウィーン」になりました。

## ◎習慣「トリックオアトリート」



ハロウィーンの夕方、コスチュームを着た子どもたちは、お菓子を入れるかごを持って近所の家々を回る習慣があります (=写真④)。ドアを叩き、開く時に「トリックオアトリート! (お菓子をくれないといたずらするぞ)」と言って家の人からお菓子をもらいます。お菓子のほか、ココア・ソーダ・ホットドッグをもらうこともあります。

## ◎習慣「ジャック・オ・ランタン」

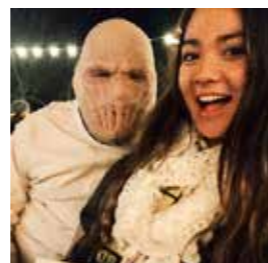


ハロウィーンを迎えるために、ジャック・オ・ランタン (カボチャの提灯 (=写真⑤)) を作る習慣もあります。カボチャは、スーパーマーケットで買うか、畑でカボチャ狩りをして手に入れます。好みのカボチャを選んだ後、茎の周りに穴を開け、種や果肉をすべて取り除き、顔を彫ります。中にろうそくを灯してランタンにして、家のベランダや玄関に置きます。

## ◎お化け屋敷

10月には、各地でお化け屋敷がオープンします。年齢ごとに楽しめる施設が異なり、私の家からほど近い場所にあるインディアナポリス子供博物館にあるお化け屋敷は、照明が明るく小さな子どもでも楽しめます。また、少し田舎にある「インディスクリームパーク」では、普段はインクの入りの弾を打ち合うサバイバルゲーム (ペイントボール) が楽しめますが、ハロウィーン期間だけお化け屋敷になります。ピエロや病院などをテーマとし、背筋が凍るような本格的な恐怖が味わえることから、高校生や大人に人気があります (=写真⑥)。

ハロウィーンは、子どもたちが魔法やファンタジーを体験できるだけでなく、大人も小さい頃の気持ちに戻ることができるイベントで、あらゆる世代が楽しめます。



## 参加者募集 \トリックオアトリート/ ハロウィーンを体験しよう!

私と一緒にアメリカのハロウィーンの文化や習慣について学び遊みましょう! ハロウィーンの工作や絵本の読み聞かせ、トリックオアトリート (お菓子の配布) を通して、海外のハロウィーンを体験することができます。ぜひ、仮装をして参加してください! 詳しくは市ホームページをご覧ください。



配布) を通して、海外のハロウィーンを体験することができます。ぜひ、仮装をして参加してください! 詳しくは市ホームページをご覧ください。

日にち= 10月22日(出)  
時間=①午前10時~11時②午後1時~2時30分  
場所=南部まちづくりセンター  
対象=①3~5歳児②小学生  
保護者の同伴が必要です。  
定員=各回20人。多数の場合は抽選し、結果は10月13日(休)に全員に電子メールでお知らせします。  
申込方法=専用フォーム (=2次元コード) から申し込んでください。  
しめきり= 10月12日(休)



問合せ先=市民参画課 (☎64-1314)

# 京たなべ de 子育て

■特に記載のないものは、市内に在住する人が対象・申込不要・無料です。  
■新型コロナウイルス感染拡大などにより、催しなどを中止・変更する場合があります。

## わいわい広場

日にち=10月26日(休)  
時間=午前10時~11時30分  
(受け付けは午前9時30分から)  
場所=田辺中央体育館  
対象=未就園児と保護者  
内容=▼スキップ楽団によるコンサート▼子育て支援センターの先生による親子ふれあい遊び  
問合せ先=社会福祉課 (☎63-1127)



## はいはいサロン

日時=11月15日(火)午前10時30分~11時30分  
場所=大住児童館  
対象=6カ月までの第1子  
内容=お母さん同士の交流・情報交換、看護師による育児相談。バスタオル・おもちゃを持参してください。  
定員=先着6組  
申込方法=10月22日(出)以降に、親子の氏名・子どもの生年月日・住所(地域)・電話番号・メールアドレスを電子メールかLINEで連絡してください。  
申込・問合せ先=京田辺子育てママ応援し隊「はいはい」・田中 (☎090-2350-5105、✉haihai.kyotanabe@gmail.com、LINE ID: @085rpuvq)

## 子どもの虐待防止のための子育て講演会

日時=11月15日(火)午後1時30分~3時15分  
場所=社会福祉センター  
テーマ=発達と愛着の課題のある子どもの支援  
内容=発達障がいや愛着障がいの紹介。同障がいを抱える子どもの気持ちや置かれている環境を理解して支援する方法を学びます。  
講師=国際医療福祉大学・同大学院教授・臨床心理士の橋本和明さん  
定員=50人程度。多数の場合は抽選します。  
申込方法=専用フォーム (=2次元コード) から申し込んでください。託児(先着10人)があります。  
しめきり=11月9日(休)  
問合せ先=子育て支援課 (☎64-1377)

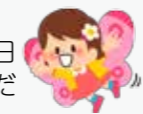


## 10月のBCG集団接種

日にち=10月25日(火)、11月8日(火)  
受付時間=午後1時15分~2時  
場所=保健センター  
対象=標準的な接種月齢は5~8カ月。1歳になる誕生日の前日まで接種できます。  
問合せ先=子育て支援課 (☎64-1377)

## 親子ふれあそび

日にち・対象=右表のとおり  
時間=午前10時~11時  
場所=大住児童館  
内容=変身しよう。ちょうになりきって踊ります。  
定員=①先着12組程度②先着6組  
申込方法=①は10月17日(月)②は10月24日(月)の午前10時以降に電話で申し込んでください。



大住・普賢寺児童館の親子教室(前期)の参加者は申し込みできません。

日にち	対象
① 10月24日(月)	1・2歳児 (平成31年4月2日~令和3年4月1日生)
② 10月31日(月)	0歳児 (令和3年4月2日~同12月31日生)

申込・問合せ先=大住児童館 (☎68-2225)

## はぐはぐ子育て支援事業「ピックアップ情報紙」

広報紙に掲載しきれないイベントや子育て情報が満載! 右図の2次元コードからアクセスできます。



present アンケートに答えてもらおう！

# 読者プレゼント

魚為 (うおため)

ぼんず・うな丼のたれのセット (1,300円相当)

**20**名様

▶▶▶ 市公式LINE・はがきで応募！

とんちの里に生まれて100年余り、慶弔事などで利用される日本料理店「魚為」より、完成したばかりの家庭用ぼんずをプレゼント！ひと味違うぼんずで食卓を豊かにしてみませんか？お土産や贈り物にもお薦めです。今回は、大人気のうな丼のたれをセットで用意しました。



**魚為**  
田辺啓脱6、☎62-0012

**応募方法**=市公式LINEで配信されるアンケートに回答するか、はがきに次のアンケートの回答・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて秘書広報課に郵送してください。LINEは回答後すぐに抽選できます。(1人1通のみ)

①特集「大学とつながる」の感想  
②大学との連携に期待すること  
③興味を持った記事と感想

しめきり=10月11日(火) (必着)

回答者の中から抽選で20名様に、ぼんずとうな丼のたれのセットが当たります。個人情報情報は賞品の発送のみに使用します(LINEでの応募は個人情報を収集しません)。ご意見に対する個別回答はできません。

応募・問合せ先=秘書広報課 (〒610-0393(住所不要)、☎64-1320) 9月号の応募者数は、59人でした。

## 読者の広場

広報ほっと京たなべに寄せられた読者の皆さんの声をお届けします！

**【特集「いつまでも、自分らしく」の感想】**

▼施設を利用したり、イベントに参加したりしてみたい(多数) ▼高齢化に対応した取り組みがされていることが分かり安心した(30歳代) ▼私も記事にあるような元気な高齢者になりたい(20歳代) ▼写真から皆さんのいきいきとした様子が伝わってきた(40歳代) ▼いろいろな取り組みがあることを知って、年を取ってからが楽しみになった(50歳代) ▼自分の趣味や特技がボランティアというかたちで人に喜んでもらえるのは素敵だと思った(30歳代)

**【あなたが取り組んでいる体・脳の健康づくり】**

▼ウォーキング・散歩・ヨガ・ストレッチ(多数) ▼ジムでのトレーニング(多数) ▼添加物をあまり取らない(20歳代) ▼規則正しい生活を心掛ける(30歳代) ▼栄養バランスに気を付けた食事を取る(30歳代) ▼毎日風呂につかる(30歳代) ▼クロスワードパズルや友人との将棋(70歳以上) ▼新聞をしっかりと読み、自分の考えをまとめる(70歳以上)

厚生労働省ホームページの令和元年のデータでは、介護などを受けずに日常生活を送れる「健康寿命」は、平均寿命に比べて8~12年ほど短くなっています。健康で長生きできるように、皆さんの意見を参考にしながら日々の健康づくりを心掛けていきたいですね。市では、8ページで紹介している「きょうと探検ウォーキング事業『ある古っ都』」など、皆さんの健康づくりのきっかけとなるさまざまな事業を行っています。秋の気配を感じながら、歩く健康づくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

**きょう田辺、あしたも京田辺。**

Kamimura Takashi **上村 崇**  
市長コラム No.14

今年は、本市にとって市制25周年の記念すべき年です。10月には、記念式典・行事を開き、市民の皆さんと共に、25周年を祝いたいと思います。さて、25年前には、どんな出来事があったか覚えていらっしゃいますか。私は、多くの出来事があった中で、一番の思い出に残っているのが、サッカーワールドカップ(W杯)フランス大会に日本が初出場を決めたことでしょうか。「ドーハの悲劇」か

ら4年を経て、「ジョホールバルの歓喜」を、夜遅い中継にも関わらず、友人たちと観戦していたこと、そして出場が決まった時に涙したことを昨日のことのように覚えています。今では、日本がサッカーW杯の出場権を勝ち取ることは当たり前になりました。このように今では当たり前となっていることも、スタートがあり、歴史を刻んできたことを忘れないでいたいものです。

さて、市内には、同志社大学・同志社女子大学があり、「大学があるまち」が市の特長の1つとなっています。また、新たに京都府立大学と連携することとなり、これからはさらに「大学とつながるまち」として発展していきます。市民の皆さんにも、より大学を身近に感じていただき、まちづくりに生かすべく取り組んでいきます。

# 個性キラリ My way 自分流

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を発揮し、活躍している人を紹介します。

**保護司 前川金春さん (75)**

小さなことにこだわらず、のんびりゆったり生活することを心掛けていたという前川さん。最近の趣味は、野菜作りとネットサーフィンだそうです。

**一保護司の活動内容は**  
保護司は、無給の非常勤国家公務員で、主な仕事は、罪を犯した人の更生保護です。例えば、刑期10年の人が7年で出所した場合、残りの3年が保護観察となります。その間、定期的に対象者と自宅などで面接を行い、更生のための指導・支援をします。

**一保護司になったきっかけは**  
保護司だった父が亡くなった後、綴喜地区更生保護司会の会長に要請されたことがきっかけです。保護司とは関係のない仕事をしていましたが、面接を土・日曜日や夜に行えば、自分でも活動できると考えて引き受けました。保護司の研修を受講後、約10年間は会社勤めと両立し活動していました。

**一活動して良かったことは**  
対象者の少女が最後の面接で、指定時間の1時間が過ぎててもなかなか帰らず、3時間くらいいました。そして、とうとう泣き出し、「もう二度と悪いことはしません、しません、しません」と言った時です。保護司冥利に尽きます。

家庭環境が悪い、居場所がないということは、犯罪の1つの大きな原因です。この少女も自分の居場所がなく、私の家がちょっとした仮の居場所だったのでしよう。

**一家族の協力は**  
面接は自宅に来てもらうので、家族の理解はとても大事です。夫婦のどちらかが保護司ならば、もう一方が面接の時にお茶を出したり、小さな子どもがいればあまりバタバタしないように配慮したりするなど、家族の協力が必要です。

**一長年続けてきた理由は**  
対象者との面接などを通じて、さまざまなことを教えられることが多いです。関わる人の数だけ勉強になるので、長い期間でも続けてこれたのだと思います。

**一今後の目標は**  
保護司の定年が見直され、再任制度ができましたので、あと3年、続けるつもりです。

**長年にわたり、罪を犯した人の更生を助け、社会をより良くするため貢献してこられた前川さん。「自分の人生にとってプラスだったので続けてきた」と話す謙虚な姿勢に、頭が下がる思いです。**

問合せ先=人権啓発推進課 (☎64-1336) 市ホームページではさらに詳しく紹介しています。

## デジタル技術で生活・手続きをもっと便利・簡単に 市民アンケートにご協力を

市は、(仮称)市DX推進計画の策定にあたり、市民ニーズ調査を行います。DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、デジタル技術を活用して、市民サービスの向上と行政事務の効率化を目指すものです。より便利で優しい行政サービスを実現するため、デジタル機器や各種手続きの利用状況などについて、皆様のご意見をお聞かせください。

**回答方法**=専用フォーム (<https://logofom.jp/f/n5Oma>) から回答してください。右図の2次元コードからもアクセスできます。

**回答期間**=10月5日(火)~18日(火)

問合せ先=デジタル情報課 (☎63-1123)



広報ほっと京たなべ 発行/京田辺市 ☎0774(63)1122 FM0774(63)4781 FAXでも問い合わせを受け付けます 編集/秘書広報課 ☎0774(64)1320  
〒610-0393 京都府京田辺市田辺80番地 <https://www.city.kyotanabe.lg.jp> 毎月1日発行 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



## 市民まつり たなフェス 初開催

11月5日(土)・6日(日)

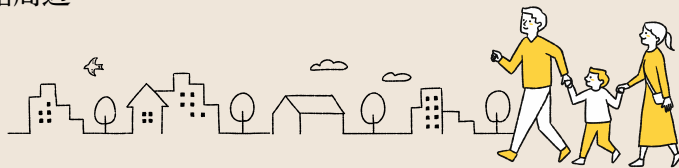
産業・芸術・音楽が集結する新たなイベント「京田辺市民まつり(たなフェス)」を開きます。

今年のコンセプトは「つながる 楽しむ 誇れる京田辺」です。

詳しくは、広報紙10月号と同時に配布しているチラシをご覧ください。

日にち= 11月5日(土)・6日(日)

場所=田辺中央体育館・同館周辺、中央公民館、商工会館周辺



問合せ先=文化・スポーツ振興課(☎64-1300)

# なごみ伝言板

作:南久美子



【1日限りの『スポーツの日』】

広告



広報ほっと京たなべで  
会社・お店をPRしませんか。

発行部数/約36,000部

カラー広告/裏表紙= 50,000円

中面= 30,000円

2色刷り広告/中面= 12,000円

サイズ・申込方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。

申込・問合せ先=秘書広報課(☎64-1320)

広告

市公式SNSで最新情報をお届け



令和4年9月1日現在の人口 ※()内は前月比

- 人口/71,122人(+9)
- 世帯/30,927世帯(+44)
- 男性/34,813人(+35)
- 女性/36,309人(-26)

本広報紙は令和4年9月13日現在の情報を掲載しています。

グリーン購入法の基準を満たす用紙を使用しています。[配布期間/10月1日~5日 広報紙が届かないときは/配布委託業者市シルバー人材センター☎64-8822]